Canon

イージーモード

取扱説明書



ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

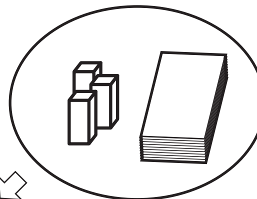
JPN

こんなときに読みます

課金管理設定



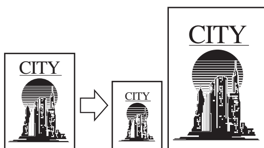
用紙・トナーの補給



イージーモード
取扱説明書

コピーのとりかた

拡大／縮小



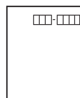
フルカラー
白黒
写真
コピー



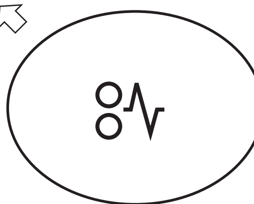




郵便はがき
にコピー



紙づまりの処理



コインの補給／回収
コインづまりの処理



コインマネージャー
取扱説明書

プリペイドカードの発行／度数追加
ジョブに応じた必要度数管理



プリペイドマネージャー
取扱説明書

本書の構成について

目次

はじめに

このたびはキヤノンimageRUNNER ADVANCE C2030/C2020イージーモードをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

この取扱説明書には、imageRUNNER ADVANCE C2030/C2020 イージーモードをお使いになる場合のコピー機能と操作方法が記載されています。まず最初に本書をご覧ください。

安全にお使いいただく上で必要な、以下の事項については、本体付属の「はじめにお読みください」を参照してください。

- 規制について
- 安全にお使いいただくために
- 本体各部の名称とはたらき
- 設置場所と取り扱いについて
- 日常のお手入れ
- 消耗品
- 保守について
- 仕様

コインマネージャー／プリペイドマネージャーに関する必要事項については、付属の「コインマネージャー取扱説明書」および「プリペイドマネージャー取扱説明書」をご覧ください。（imageRUNNER ADVANCE C2030/C2020 イージーモードにはコインマネージャー／プリペイドマネージャー以外の課金装置も接続可能ですが、本書では「コインマネージャー」／「プリペイドマネージャー」と総称しています。）

本書の読みかた

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルや故障、物的損害を防ぐために、必ずお読みください。

メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

キーについて

本書では、キー名称、ボタン名称を以下のように表しています。

- タッチパネルディスプレー上のキー：[キー名称]

  例： [キャンセル]
  [閉じる]

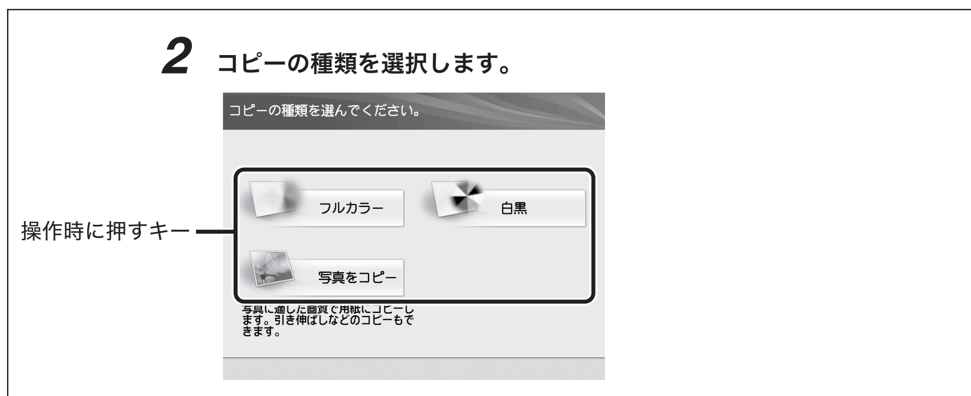
- 操作パネル上のキー：<キーアイコン>＋（キー名称）

  例： (スタート)
  (ストップ)

画面について

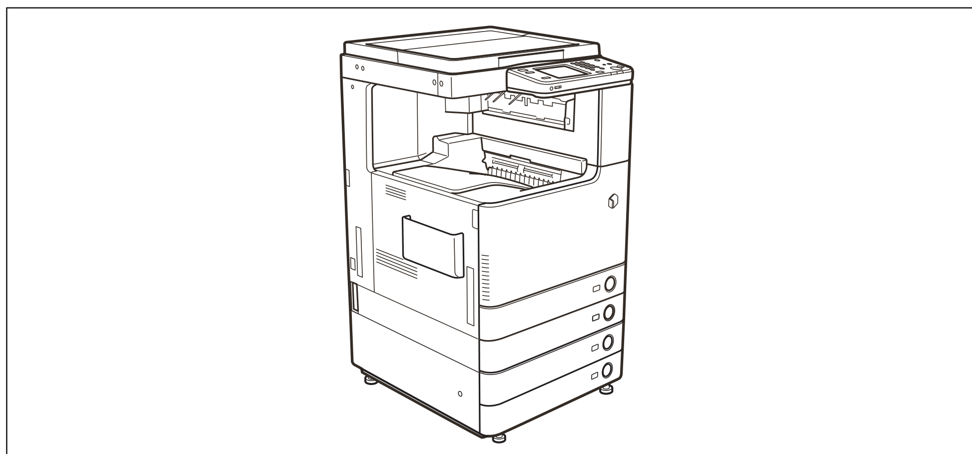
本書で使われている画面は、特にお断りがない限り imageRUNNER ADVANCE C2030 イージーモードのものです。

操作時に押すキーの場所は、（丸）で囲んで表しています。また、操作を行うキーが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせて選択してください。



イラストについて

本書で使われているイラストは、特にお断りがない限り imageRUNNER ADVANCE C2030 に 2 段カセットペディスタル・AF1 が装着されている場合のものです。



記載について

本書では、郵便事業株式会社製のはがきを郵便はがきと記載しています。

1

CHAPTER

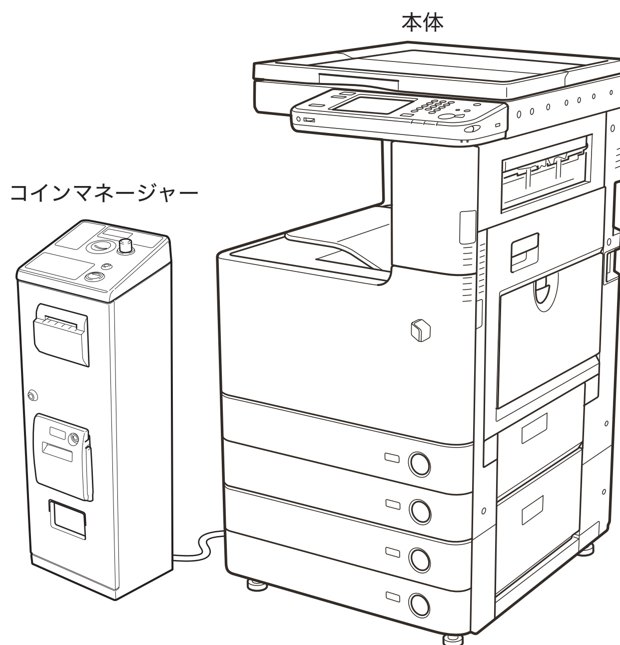
お使いになる前に

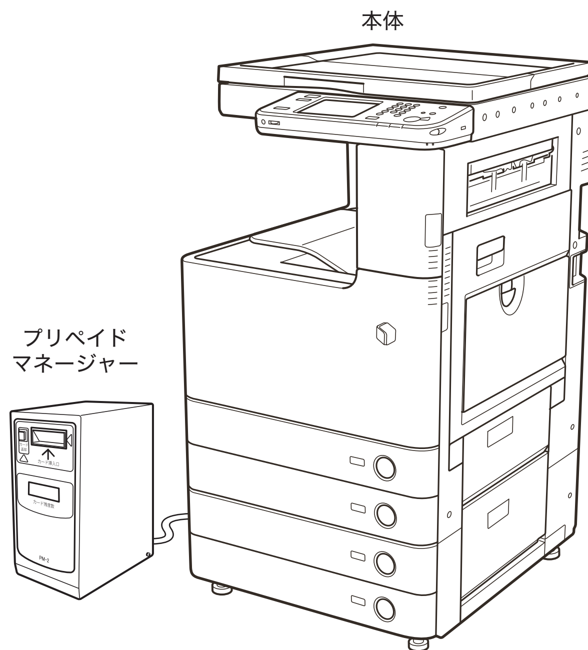
コインマネージャー／プリペイドマネージャーの各部の名称とはたらきや、お使いになる前に知っておいていただきたいことについて説明しています。

本製品の構成

本製品は imageRUNNER ADVANCE C2030/C2020 イージーモード本体とコインマネージャー／プリペイドマネージャーから構成されます。


- 表示部等に貼られているフィルムは、ご使用の前にはがしてください。
- コインマネージャー／プリペイドマネージャーの取り扱いについては、「コインマネージャー取扱説明書」／「プリペイドマネージャー取扱説明書」を参照してください。



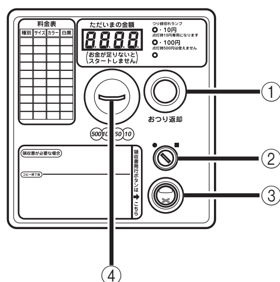

本体
プリペイド
マネージャー

各部の名称とはたらき

コインマネージャー／プリペイドマネージャーについて、各部の名称とはたらきを説明します。

コインマネージャー各部の名称とはたらき

コインマネージャーの取り扱いについては、「コインマネージャー取扱説明書」を参照してください。

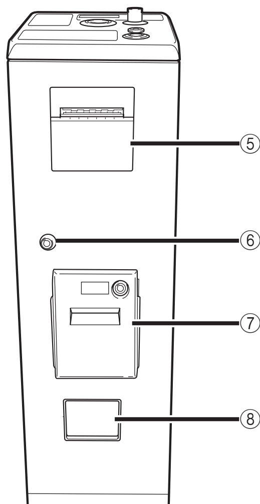


① **返却ボタン**
入れたコインを取り出すときに押します。

② **切替キー**
切り替えるときに使用します。

③ **領収書発行ボタン**
領収書を発行するときに押します。

④ **コイン投入口**
コインはここから入れます。

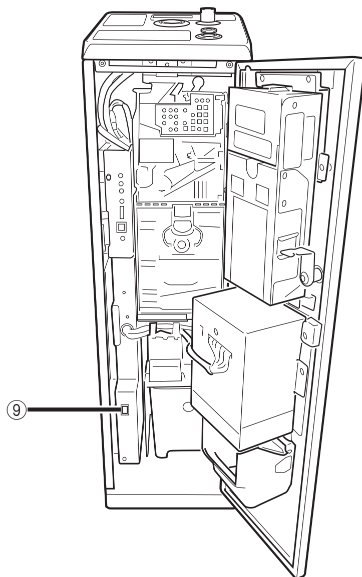


⑤ **千円札入金口**
千円札はここから入れます。オプション機器を装着している場合に使用できます。

⑥ **開閉キー口**
コインマネージャーの前カバーを開け閉めするときに使用します。

⑦ **領収書発行口**
領収書はここから発行されます。オプション機器を装着している場合に使用できます。

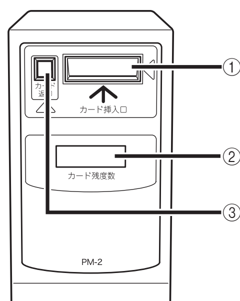
⑧ **返却口**
コインはここに返却されます。



⑨ **電源スイッチ**
「○」側を押すと電源が入ります。

プリペイドマネージャー各部の名称とはたらき

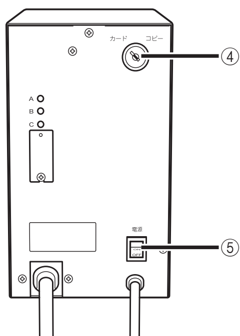
プリペイドマネージャーの取り扱いについては、「プリペイドマネージャー取扱説明書」を参照してください。



① **カード挿入口**
プリペイドカードはここから入れます。

② **表示部**
プリペイドカード挿入時のプリペイドカード残度数が表示されます。

③ **返却ボタン**
挿入したプリペイドカードを取り出すときに押します。



④ **切替キー**
切り替えるときに使用します。

⑤ **電源スイッチ**
「ON」側を押すと電源が入ります。

タッチパネルディスプレーの操作方法

本製品でコピーするための操作や設定は、タッチパネルディスプレーで行います。また、紙づまりや故障で、本製品が動作しないときのメッセージも表示されます。

スタート画面について

設定したコピーモードが表示されます。［コピー開始］を押してコピーをはじめる前に設定を変更することができます。



① **コピー枚数表示**
コピー枚数の設定値が表示されます。

② **金額表示**
投入した金額とコピーに必要な金額が表示されます。

③ **コピー枚数**
コピー枚数を入力するときに押します。［クリア］を押すと、入力したコピー枚数を取り消すことができます。

④ **コピー開始**
コピー動作を開始します。

⑤ **濃度**
［◖］［◗］でコピーの濃度を手動で調節します。

⑥ **設定やり直し**
設定中のコピーモードをすべて取り消して、最初のステップへ戻ります。

⑦ **原稿の種類**
コピーする原稿の種類を選択します。

⑧ **コピーの倍率**
コピーするサイズを原稿のサイズから拡大、縮小するときに押します。倍率を % で指定するなど、いろいろな変倍コピーをすることができます。コピーの種類で［写真をコピー］を選択している場合は、［仕上りイメージ］が表示されます。

⑨ **用紙サイズ**
コピーする用紙サイズを選択します。コピーの種類で［写真をコピー］を選択している場合は、［仕上りイメージ］が表示されます。

⑩ **コピーの色**
コピーする色を選択します。

タッチパネルディスプレーでよく使うキーについて

そのほかにタッチパネルディスプレーでよく使うキーは、以下のとおりです。



設定中のコピーモードを確定して次のステップへ進めます。



１つ前のステップや、スタート画面などへ戻ります。

2

CHAPTER

コピーのとりかた

基本的なコピーのとりかたや、いろいろな機能について説明します。

基本的なコピーのとりかた

コピーの基本的な操作の流れについて概説します。

メモ　すべての設定を解除するには、⊘（リセット）を押します。

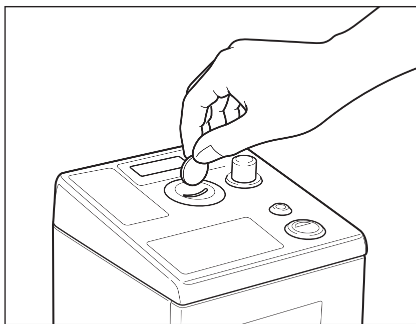
操作の流れ

基本的なコピーのとりかたを説明します。

1　以下の操作を行います。

● **コインマネージャーをお使いの場合**

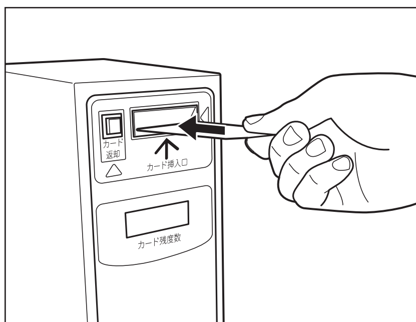
❑ コインを入れます。



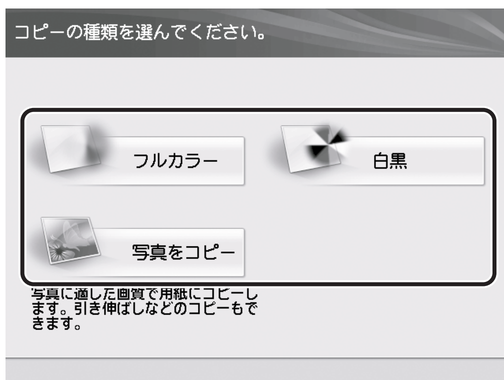
メモ　コインがつまったときは、「コインマネージャー取扱説明書」を参照してください。

● **プリペイドマネージャーをお使いの場合**

❑ プリペイドカードを挿入します。



2 コピーの種類を選択します。



コピーは次の 3 種類から選択します。

[フルカラー]：　原稿（カラー／白黒）にかかわらず、常にフルカラーでコピーします。

[白黒]：　原稿（カラー／白黒）にかかわらず、常に黒 1 色のみでコピーします。

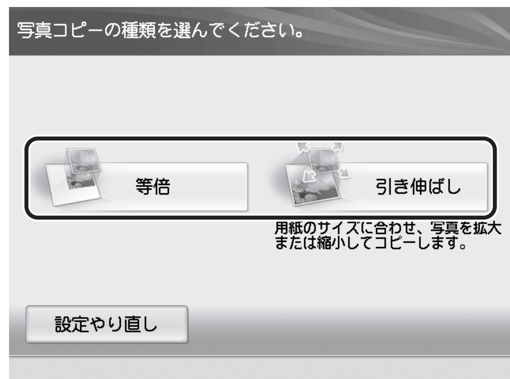
[写真をコピー]：　写真に適した画質でコピーします。



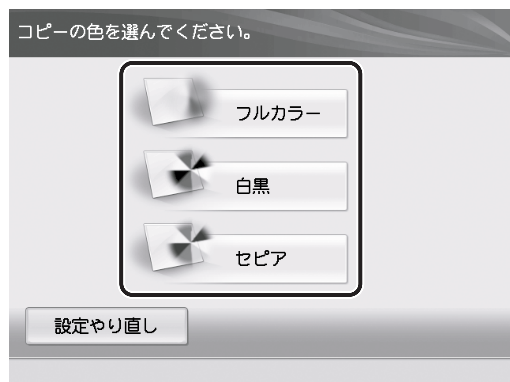
コピー例については巻頭の「こんなことができます」を参照してください。

● **写真をコピーを選択した場合**

❑ 写真コピーの種類を選択します。



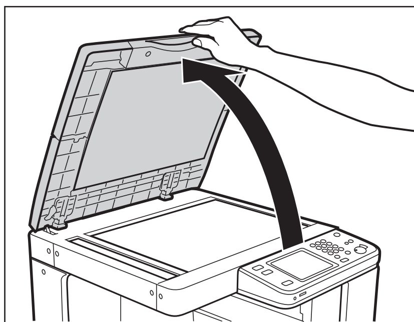
❑ 写真コピーの色を選択します。



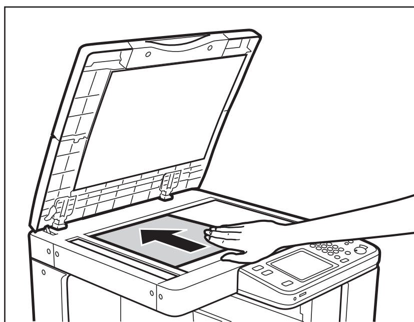
［引き伸ばし］を選択した場合は、「写真の引き伸ばしコピーをする」（→ P.2-19）の手順 4、5 を参照しながら写真サイズと用紙サイズを選択したあと、手順 6 へ進みます。

3 原稿を横向きにセットします。

❑ 原稿台カバーを開きます。

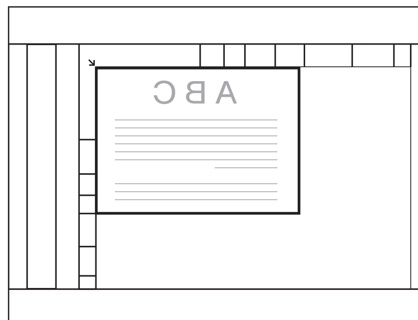


❑ 原稿をセットします。

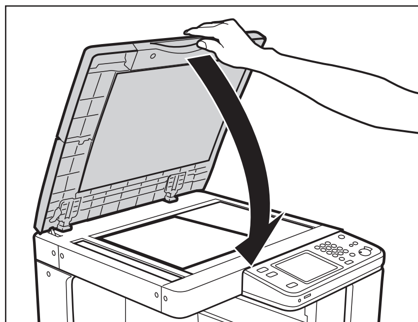




原稿は読み込む面を下向きにして、原稿台ガラスの左奥（矢印マーク）に原稿の角を合わせて横向きにセットします。



❑ 原稿台カバーを静かに閉じます。



注意

- 原稿台カバーは手をはさまないように静かに閉じてください。けがの原因になることがあります。
- 原稿台ガラスに厚いブック原稿などをセットして読み込むときは、原稿台カバーを強く押さないでください。原稿台ガラスが破損して負傷する恐れがあります。
- 原稿台カバーを閉じるときには、ランプが光りまぶしいことがあるのでご注意ください。

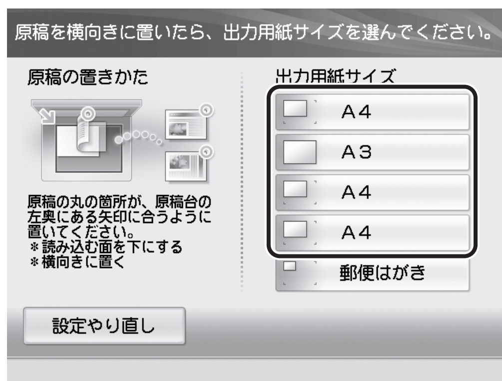
4 コピーする用紙サイズを選択します。



- 表示される用紙サイズは、セットされている用紙サイズによって異なります。
- 選択した用紙がセットされていないときは、「指定されているサイズの出力用紙がありません。従業員にご連絡ください。(他のサイズの出力用紙を選ぶこともできます。)」というメッセージが表示されます。「用紙の補給」(→ P.4-2) を参照して用紙を補給してください。

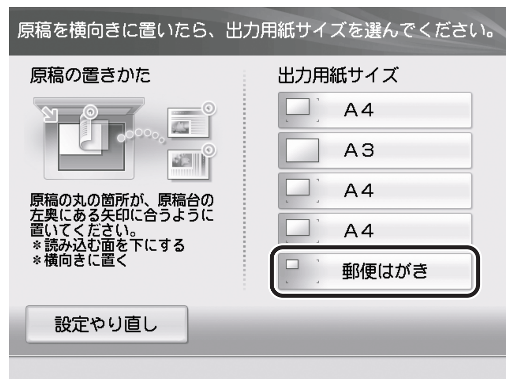
● カセットにセットされている定形サイズの用紙にコピーする場合

❑ 用紙サイズを選択します。



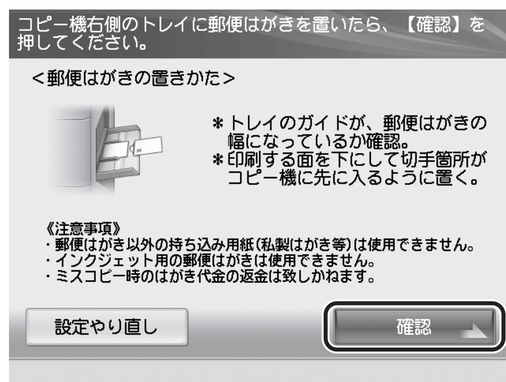
● **郵便はがきにコピーする場合**

❑ ［郵便はがき］を押します。



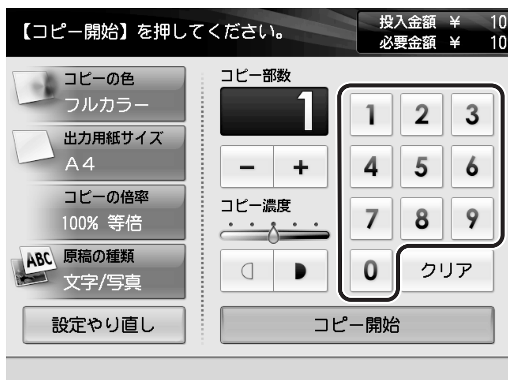

［郵便はがき］は、［環境設定］（設定／登録）の［用紙設定］の［郵便はがきを使用］を「OFF」に設定しているときは表示されません。（→郵便はがきの使用を設定する（郵便はがきを使用）：P.5-35）

❑ 画面の表示に従ってはがきをセットしたあと、［確認］を押します。



原稿と郵便はがきをセットする方法は、「郵便はがきへのコピーのとりかた」（→P.2-16）の手順３～６を参照してください。

5 コピーする枚数をタッチパネルディスプレーのテンキーで入力します。



入力した数値は［−］［＋］で増減できます。

［クリア］を押すと、入力した数値を取り消すことができます。

操作パネルの⓪〜⑨（テンキー）で数値を入力したり、Ⓒ（クリア）で入力した数値を取り消すことができます。

テンキーで入力したコピー枚数が、タッチパネルディスプレー中央に表示されます。



コピーの途中で枚数を変更することはできません。



設定できるコピー枚数は 1 〜 100 枚です。初期設定では 1 枚に設定されています。

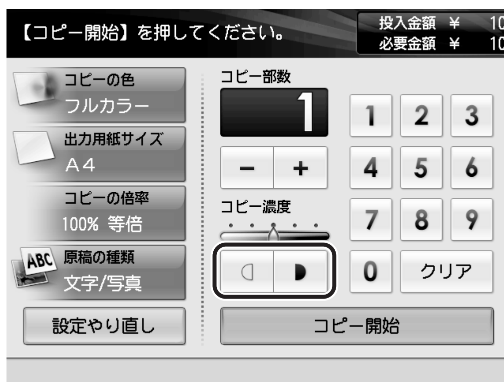
2

基本的な使いかた

6 コピー濃度を設定します。

● 手動で調整する場合（マニュアル濃度調整）

❑ ［◖］［◗］を押して 1 段階ずつ調整します。



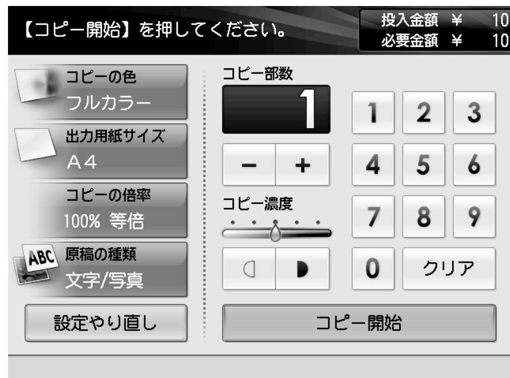
コピー濃度は 5 段階で調整することができます。

7 いろいろなコピー機能を設定します。

次のコピー機能を設定することができます。コピーの目的に応じて設定してください。

- 原稿の周囲が欠けないように縮小してコピー（→原稿の周囲が欠けないように少しだけ縮小してコピーする（すこし小さめ）：P.2-24）
- 定形サイズの原稿を定形サイズの用紙やはがきサイズに拡大／縮小コピー（→定形サイズの用紙に拡大／縮小コピーする：P.2-26）
- 原稿を 1 % 単位の倍率で拡大／縮小コピー（→ 1 % 単位で倍率を指定してコピーする：P.2-30）
- コピーする原稿の種類を設定して、原稿により適した画質でコピー（→原稿の種類を選択する：P.2-32）

8 コピーの設定内容を確認します。



● コピーの色を設定しなおす場合

❏ ［コピーの色］を押したあと、コピーの色を設定します。

● 用紙のサイズを設定しなおす場合

❏ ［出力用紙サイズ］を押したあと、手順 5 を参照しながら用紙を設定します。

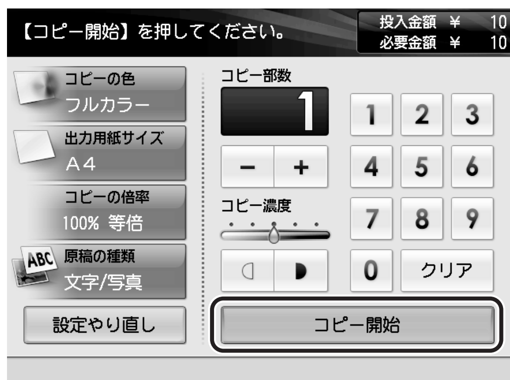
● 倍率を設定しなおす場合

❏ ［コピーの倍率］を押したあと、「いろいろなコピーのとりかた」（→ P.2-24）を参照しながらコピーの倍率を設定します。

● 原稿の種類を設定しなおす場合

❏ ［原稿の種類］を押したあと、「原稿の種類を選択する」（→ P.2-32）を参照しながら原稿の種類を選択します。

9 ［コピー開始］を押します。



操作パネルの◎（スタート）を押しても、コピーを開始できます。

重要　読み込み中は原稿台カバーに触れないでください。原稿がずれると適切な画像が得られないことがあります。

メモ

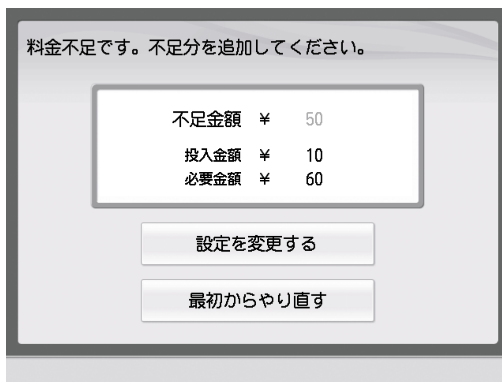
- コピーを中止する場合は、読み込み中、プリント中、またはプリント待機中に表示される画面の［中止］を押します。［中止］を押したあと、用紙が数枚排紙されることがあります。
- ◇（ストップ）を押してもコピーを中止できます。
- コピー中は、枚数、用紙サイズなどの設定を変更することはできません。［中止］を押してコピーを中止してから、それぞれの設定を変更してください。
- コピー中はコインの追加、コイン／プリペイドカードの返却はできません。
- コピー中は、コピー開始前に設定されたコピー濃度を基準に、5 段階で濃度の調整ができます。

10 料金が不足している場合は、目的に応じて以下の操作を行います。

❑ 料金不足分を追加してコピーを行う場合は、コインの追加、またはプリペイドカードの挿入を行って、[コピー開始] を押します。

❑ コピーの設定内容を変更する場合は、[設定を変更する] を押します。

❑ コピーを中止する場合は、[最初からやり直す] を押します。(手順 2 の画面に戻ります。)



料金不足のときの画面

11 続けてコピーをとる場合は、以下の操作を行います。

❑ コイン／プリペイドカード残度数が残っていない場合は、コインの追加、またはプリペイドカードの挿入を行います。

❑ 同じ設定でコピーする場合は、[同じ設定でコピーする] を押します。設定されていた内容をリセットする場合は、[新しい設定でコピーする] を押します。

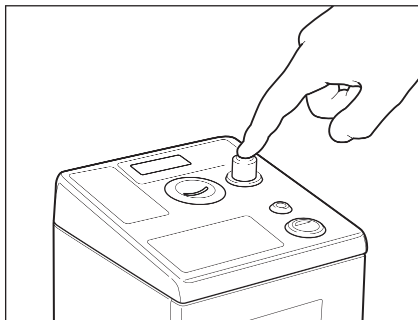
❑ 必要に応じて設定の変更や原稿の交換を行って、[プリント開始] を押します。設定をリセットした場合は、手順 2 から操作を繰り返します。

続けてコピーをとらない場合は、手順 12 へ進みます。

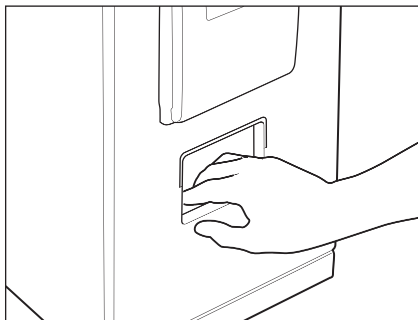
12 コピーを終了します。

● **コインマネージャーをお使いの場合**

❑ コインマネージャーの返却ボタンを押します。



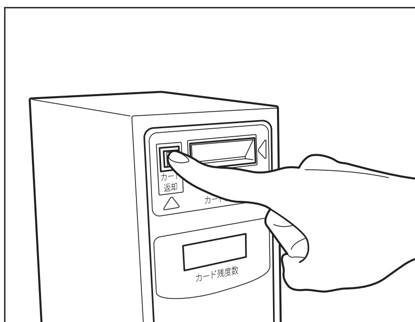
❑ 返却口からおつりを取り出します。



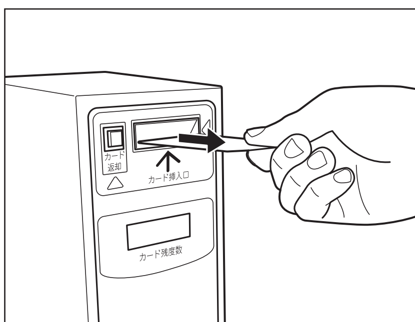
コインが残っていない場合は、［終了する］を押したあと、手順 13 へ進みます。

● **プリペイドマネージャーをお使いの場合**

❑ プリペイドマネージャーの返却ボタンを押します。



❑ プリペイドカードを取り出します。



13 排紙トレイから用紙を取り除きます。

14 原稿を取り除きます。

重要 原稿の置き忘れには、十分ご注意ください。

郵便はがきへのコピーのとりかた

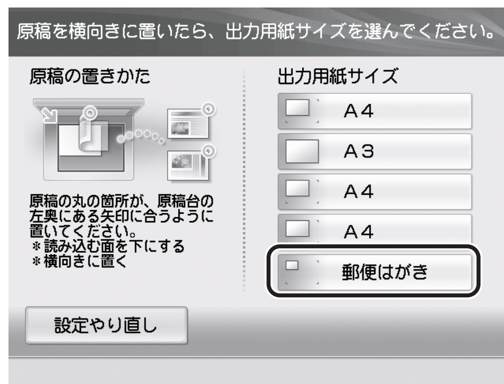
郵便はがきは手差しトレイにセットしてコピーします。

重要　お客様のご操作によるコピーミスでの郵便はがきの弁償およびコピー料金の返金等は行っておりませんので、操作には十分ご注意ください。

1 コインまたはカードを入れたあと、コピーの種類を選択します。

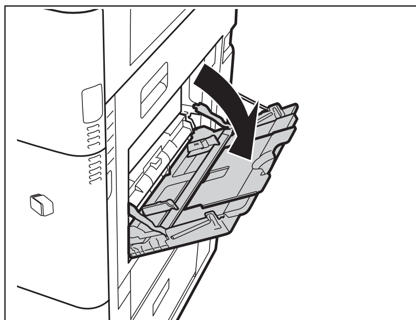
この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2） の手順 1 ～ 2 を参照してください。

2 ［郵便はがき］を押します。

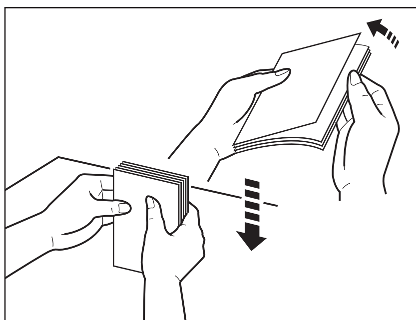


メモ　［郵便はがき］は、［環境設定］（設定／登録）の［用紙設定］の［郵便はがきを使用］を「OFF」に設定しているときは表示されません。（→郵便はがきの使用を設定する（郵便はがきを使用）：P.5-35）

3 手差しトレイを開きます。



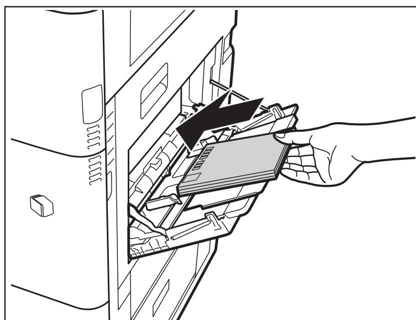
4 郵便はがきをよくさばいてから、縁を揃えます。





郵便はがきは、必ず平らなところで揃えてください。

5 スライドガイドを調節したあと、手差しトレイに郵便はがきをヨコ置きにセットします。

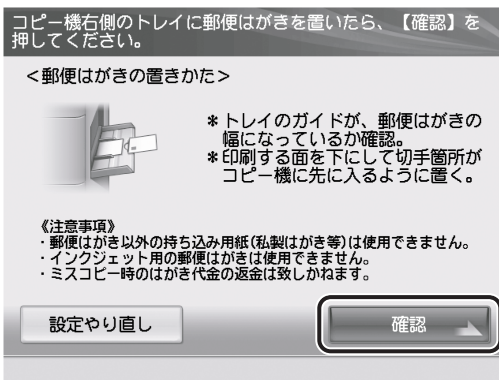


重要
- 郵便はがきの束の高さが積載制限表示（▼▼▼）をオーバーしないように注意してください。
- 郵便はがきのセットでは、以下に注意してください。
  ・ヨコ置きにセットする。
  ・コピーする面を下向きにセットする。
  ・切手の位置が本体側になるようにセットする。
- インクジェット専用の郵便はがきは使用しないでください。
- カールした郵便はがきは、必ずカールをなおしてから使用してください。

メモ　手差しトレイの用紙ガイドは、郵便はがきのヨコ置きにサイズ固定されています。

2 基本的な使いかた

6 ［確認］を押します。



メモ　手差しトレイに郵便はがきをセットするまで、［確認］を押すことはできません。

7 必要に応じたコピーモードを設定したあと、［コピー開始］を押します。

写真の引き伸ばしコピーをする

いろいろなサイズの写真を、定形サイズの用紙に拡大してコピーしたり、はがきサイズに拡大／縮小してコピーできます。

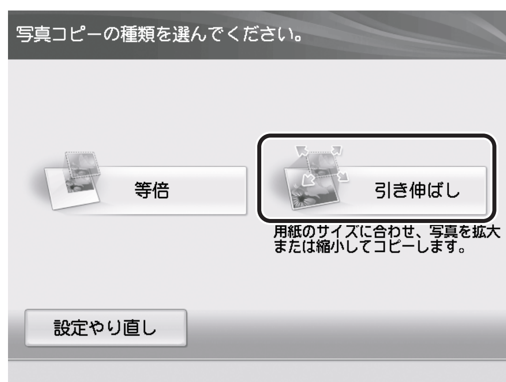


写真サイズより用紙サイズが小さい場合は、タテ／ヨコ同じ倍率で縮小されます。コピー画像は用紙の中央に移動してコピーされます。

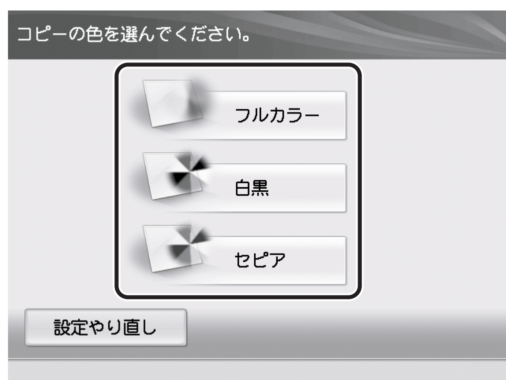
1 コインまたはカードを入れたあと、[写真をコピー] を押します。

この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 1 ～ 2 を参照してください。

2 [引き伸ばし] を押します。



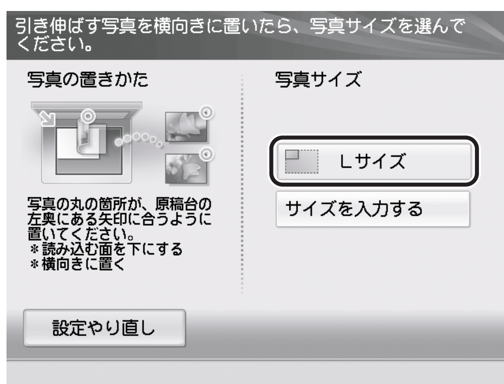
3 写真コピーの色を選択します。



4 写真サイズを選択します。

● L サイズを選択する場合

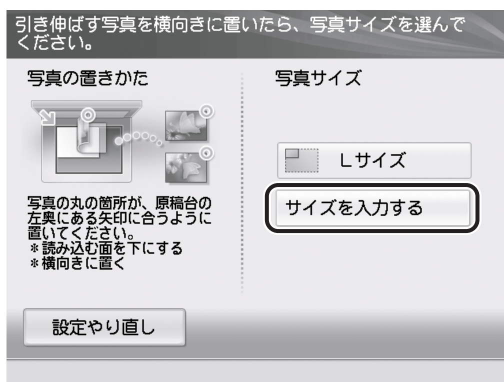
❏ ［L サイズ］を押します。



❏ セットする原稿のサイズを測定します。

● mm 単位で指定する場合

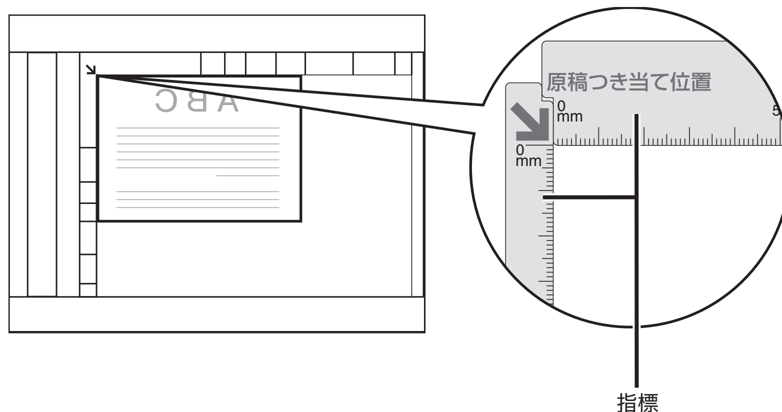
❏ ［サイズを入力する］を押します。



❏ セットする原稿のサイズを測定します。



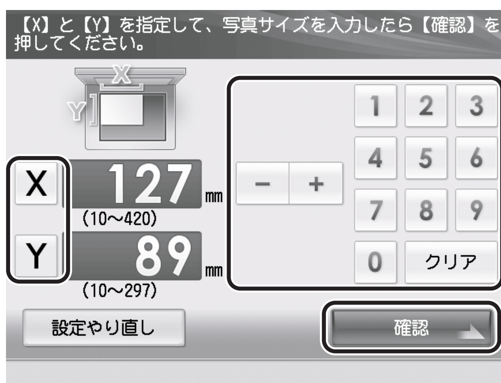
- 原稿サイズは、原稿台ガラスの指標を使用すると、mm 単位で測定することができます。原稿台ガラスの左奥（矢印マーク）に原稿の角を合わせて測定します。



- 原稿サイズは、原稿を横向きにセットした状態で測定してください。

❑ ［X］または［Y］を押したあと、タッチパネルディスプレーのテンキーでサイズを入力します。

❑ ［確認］を押します。



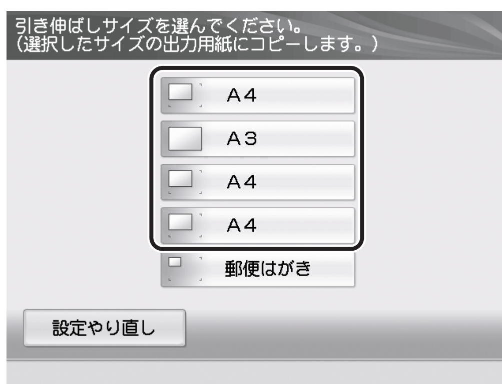


タテの辺（Y）より大きい値でヨコの辺（X）を設定してください。

5 写真から引き伸ばす用紙サイズを選択します。

● カセットにセットされている定形サイズの用紙を選択する場合

❏ 用紙サイズを選択します。





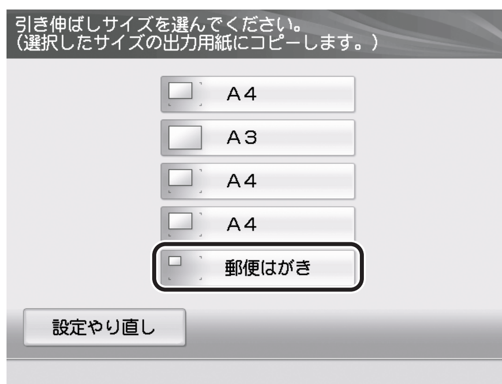
- 表示される用紙サイズは、セットされている用紙サイズによって異なります。
- 選択した用紙がセットされていないときは、「指定されているサイズの出力用紙がありません。従業員にご連絡ください。(他のサイズの出力用紙を選ぶこともできます。)」というメッセージが表示されます。「用紙の補給」（→ P.4-2）を参照して用紙を補給してください。

❏ 原稿をセットします。

原稿をセットする方法は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 3 を参照してください。

● 郵便はがきを使用する場合

❏ ［郵便はがき］を押します。





［郵便はがき］は、［環境設定］（設定／登録）の［用紙設定］の［郵便はがきを使用］を「OFF」に設定しているときは表示されません。（→郵便はがきの使用を設定する（郵便はがきを使用）：P.5-35）

❑ 原稿と郵便はがきをセットしたあと、［確認］を押します。

原稿と郵便はがきをセットする方法は、「郵便はがきへのコピーのとりかた」（→P.2-16）の手順３～６を参照してください。


手差しトレイに郵便はがきをセットするまで、［確認］を押すことはできません。

6 **必要に応じたコピーモードを設定したあと、［コピー開始］を押します。**

いろいろなコピーのとりかた

いろいろなコピー機能について説明しています。

原稿の周囲が欠けないように少しだけ縮小してコピーする（すこし小さめ）

原稿を等倍で同じサイズの用紙にコピーするときに、用紙とコピー画像の大きさが同じ場合、わずかに原稿の周囲が欠けて用紙にコピーされます。

すこし小さめモードを設定すると、用紙の大きさとコピー画像の大きさに基づいて、自動的にコピー画像をわずかに縮小して、原稿の欠けをなくしてコピーすることができます。



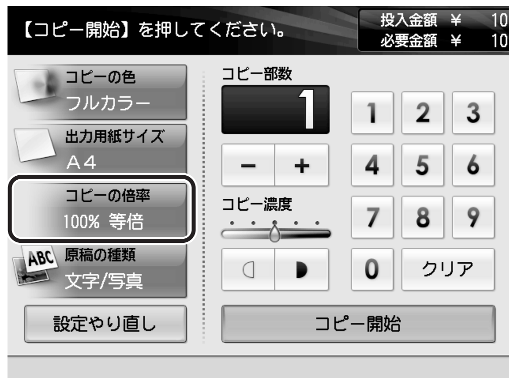


- 欠ける幅の大きさは仕様の画像欠け幅を参照してください。（→仕様：P.6-2）
- 設定を解除するには、［コピーの倍率］➞［すこし小さめ］を押します。

1 **コインまたはカードを入れたあと、必要な設定をします。**

この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 1 ～ 7 を参照してください。

2 ［コピーの倍率］を押します。



3 ［すこし小さめ］→［確認］を押します。



4 ［コピー開始］を押します。

定形サイズの用紙に拡大／縮小コピーする

定形サイズの原稿から定形サイズの用紙や郵便はがきに拡大／縮小コピーします。



- コピー例については巻頭の「こんなことができます」を参照してください。
- 設定を解除するには、[コピーの倍率] ➞ [等倍] を押します。

■ 縮小

縮小コピーするときに設定できる倍率は次のとおりです。

- 86 %（A3 ➞ B4/A4 ➞ B5）
- 81 %（B4 ➞ A4）
- 70 %（A3 ➞ A4/B4 ➞ B5）
- 61 %（A3 ➞ B5）
- 50 %
- 25 %（最小倍率）

■ 拡大

拡大コピーするときに設定できる倍率は次のとおりです。

- 115 %（B4 ➞ A3/B5 ➞ A4）
- 122 %（A4 ➞ B4）
- 141 %（A4 ➞ A3/B5 ➞ B4）
- 163 %（B5 ➞ A3）
- 200 %
- 400 %（最大倍率）

■ はがきサイズへの拡大／縮小

A3、B4、A4、B5、L サイズ ➞ はがきサイズ

定形サイズの原稿から拡大／縮小コピーする

定形サイズの原稿から定形サイズの用紙に拡大／縮小コピーします。

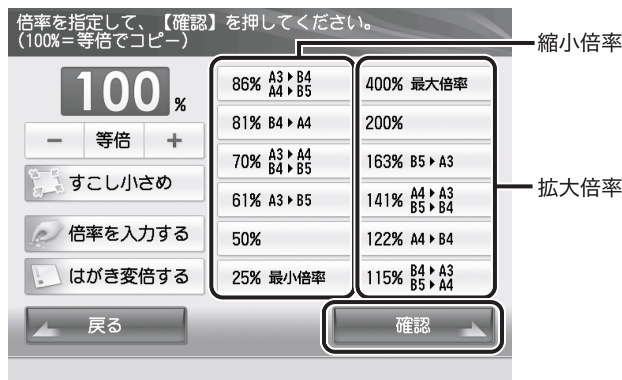
1 コインまたはカードを入れたあと、必要な設定をします。

この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 1 〜 7 を参照してください。

2 ［コピーの倍率］を押します。

この手順の画面を確認する場合は、「原稿の周囲が欠けないように少しだけ縮小してコピーする（すこし小さめ）」（→ P.2-24）の手順 2 を参照してください。

3 倍率を選択したあと、［確認］を押します。



4 ［コピー開始］を押します。

はがきサイズに拡大／縮小コピーする

定形サイズの原稿またはいろいろなサイズの写真を、はがきサイズに拡大／縮小してコピーできます。

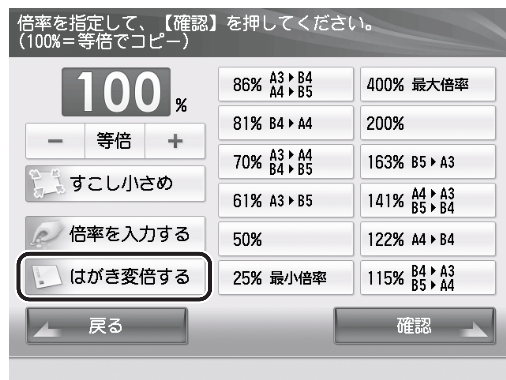
1 **コインまたはカードを投入したあと、必要な設定をします。**

この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 1 〜 7 を参照してください。

2 **［コピーの倍率］を押します。**

この手順の画面を確認する場合は、「原稿の周囲が欠けないように少しだけ縮小してコピーする（すこし小さめ）」（→ P.2-24）の手順 2 を参照してください。

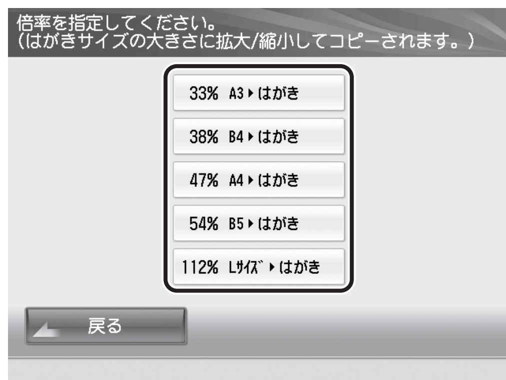
3 **［はがき変倍する］を押します。**





［はがき変倍する］は、［環境設定］（設定／登録）の［用紙設定］の［郵便はがきを使用］を「OFF」に設定しているときは表示されません。（→郵便はがきの使用を設定する（郵便はがきを使用）：P.5-35）

4 倍率を選択します。



5 ［コピー開始］を押します。

1 % 単位で倍率を指定してコピーする

1 % きざみに任意の倍率を設定して、縮小／拡大コピーします。倍率はタテ／ヨコ同率で、25 ～ 400 % の範囲で設定することができます。

原稿をセット



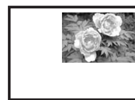


倍率を指定する

150 %でコピー



50 %でコピー





設定を解除するには、［コピーの倍率］➞［等倍］を押します。

1 コインまたはカードを入れたあと、必要な設定をします。

この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 1 ～ 7 を参照してください。

2 ［コピーの倍率］を押します。

この手順の画面を確認する場合は、「原稿の周囲が欠けないように少しだけ縮小してコピーする（すこし小さめ）」（→ P.2-24）の手順 2 を参照してください。

3 倍率を設定します。

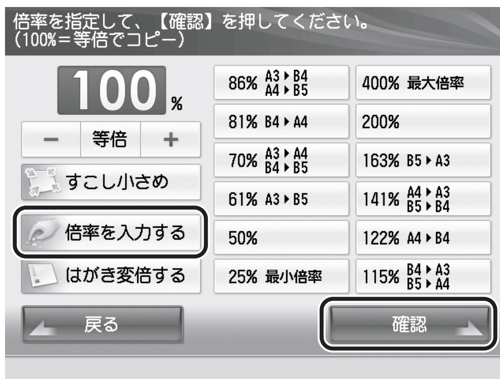
● **［－］［＋］を押して設定する場合**

❏ タッチパネルディスプレーの［－］［＋］を押して、倍率を設定したあと、［確認］を押します。

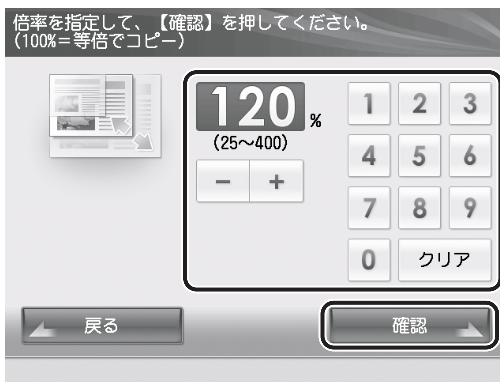


● **数値を入力してコピー倍率を設定する場合**

❏ ［倍率を入力する］➞［確認］を押します。



❏ タッチパネルディスプレーのテンキーで倍率を入力したあと、［確認］を押します。



4 **［コピー開始］を押します。**

2

基本的な使いかた

原稿の種類を選択する

原稿の種類に応じてコピーの画質を調整することができます。

原稿の種類は以下の 4 種類から選択できます。

■ 文字／写真

文字と写真が混在する原稿のコピーに適しています。

■ 文字

文字だけで構成された原稿や、手書きの文字や図などのある原稿のコピーに適しています。青焼きや、うすい鉛筆書きの原稿でもきれいにコピーできます。

■ 写真

印画紙にプリントされている写真のコピーに適しています。

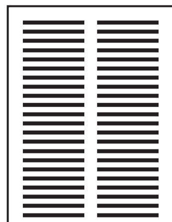
■ 新聞／方眼紙

新聞紙や方眼紙のコピーに適しています。新聞紙の地色や方眼紙の罫線が消えやすくなります。

文字／写真モード



文字モード



写真モード

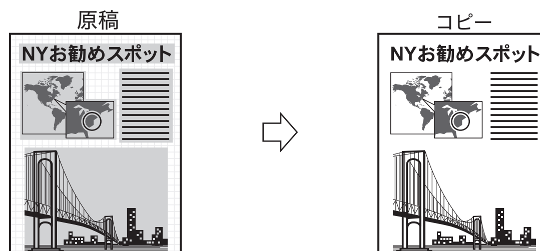


新聞／方眼紙モード



重要 この 4 種類のモードは重複して設定できません。どれか 1 つのモードを設定すると、設定されていたモードは解除されます。

メモ
- 初期設定は、選択したコピーの種類によって異なります。
  ・［フルカラー］または［白黒］を選択した場合：文字／写真
  ・［写真をコピー］を選択した場合：写真
- ［新聞 / 方眼紙］を設定すると、以下のようなコピー結果となります。



- 原稿によっては、新聞／方眼紙モードでも新聞紙の地色や方眼紙の罫線が残ったままコピーされる場合があります。

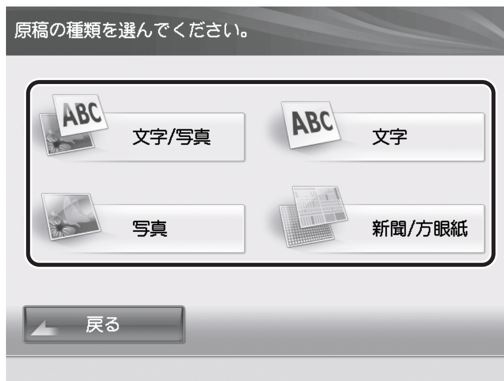
1 コインまたはカードを入れたあと、必要な設定をします。

この手順の画面を確認する場合は、「操作の流れ」（→ P.2-2）の手順 1 ～ 7 を参照してください。

2 ［原稿の種類］を押します。



3 原稿の種類を選択します。



4 ［コピー開始］を押します。

3
CHAPTER

紙づまりの処理

本体各部の紙づまりの処理について説明します。

頻繁に紙づまりが起こるときは

特に本製品に不具合がないのに紙づまりが頻発するときは、次の原因が考えられます。それぞれの対処方法に従って、原因を除去してください。

■ **本体内に紙片が残っている**
つまっている用紙を無理に引っ張ったりした場合、用紙が破れて紙片が本体内に残ってしまうことがあります。用紙が破れた場合には、残りの紙片もすべて取り除いてください。

■ **設定と異なる用紙がカセットにセットされている**
給紙箇所にセットされている用紙が、設定／登録の用紙の登録で登録されている用紙サイズ／種類と一致しているかどうか確認してください。

紙づまりが起きたときには

紙づまりが起きると、タッチパネルディスプレーに、紙づまり箇所と処理方法を示す画面が表示されます。画面の指示に従って処理してください。画面は、紙づまりが処理されるまで繰り返し表示されます。

紙づまりの箇所を示す画面について

紙づまりの箇所は、画面右のウインドウで確認できます。



警告 本体内部には、高圧になる部分があります。紙づまりの処理など内部を点検するときは、ネックレス、ブレスレットなどの金属物が触れないようにしてください。やけどや感電の原因になることがあります。

注意

- 原稿づまりや紙づまりを取り除くときは、原稿や用紙の端で手を切ったりけがをしたりしないように、注意してください。本体内部から取り除くことができないときは、担当サービスにお問い合わせください。
- 紙づまりで用紙を本体内部から取り除くときは、紙づまりしている用紙の上にのっているトナーが衣服や手に触れないように取り除いてください。衣服や手が汚れたときは、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。
- 紙づまりで用紙を本体内部から取り除くときは、紙づまりしている用紙の上にのっているトナーが飛び散らないように、丁寧に取り除いてください。トナーが目や口などに入ることがあります。トナーが目や口に入ったときは、直ちに水で洗い流し、医師に相談してください。
- 本体内部の定着器周辺は、使用中に高温になります。紙づまりの処理など内部を点検するときは、定着器周辺に触れないように点検してください。やけどの原因になることがあります。
- 紙づまりの処理がすべて終了したら、本製品から直ちに手を離してください。ローラー部に衣服や手が巻き込まれて、けがの原因になることがあります。



複数の箇所に用紙がつまっている場合は、タッチパネルディスプレーに表示された順に処理してください。

1 **画面に表示されたすべての紙づまり箇所を確認し、つまった紙を取り除きます。**

用紙が破れた場合は、残りの紙片もすべて取り除いてください。



紙づまり中に電源を切ると、カセットの紙づまりが検知されなくなります。電源を切らずに紙づまりを処理してください。



画面に表示されている紙づまり位置に、実際には紙がつまっていない場合があります。そのような場合もありますが、画面の表示に従い、必ずすべての表示箇所を確認してください。

2 **表示された箇所につまっている紙をすべて取り除いたら、レバーやカバーなどを処理する前の状態に戻します。**

3 **画面の指示に従って操作を続けます。**

紙づまりの処理が終了するとプリント動作を再開します。

取り除く紙が他にもある場合は、タッチパネルディスプレーに紙づまりの処理方法を示す画面が表示されます。手順 1 から同様の作業をしてください。

こんなときは

4
CHAPTER

コピーができないときやメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明します。

用紙の補給

カセットへの用紙の補給について説明します。

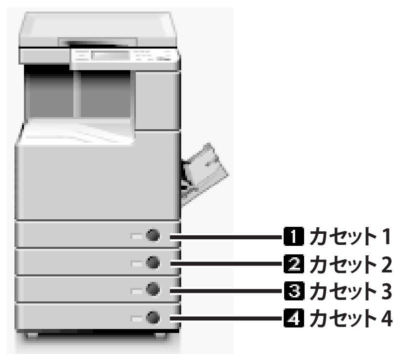


- カセット１～４にセットできる用紙サイズ／用紙の種類については、「仕様」（→ P.6-2）を参照してください。（カセット３～４で使用できる用紙の種類は、カセット２と同じです）
- 用紙のセット方向は、以下のとおりです。
  - ・A3、B4 の場合：ヨコ置き
  - ・A4、B5 の場合：タテ置き

用紙の補給が必要な場合

コピーする用紙を選択した際に選択した用紙がないときや、本製品のコピー動作中にコピーできる用紙がなくなったとき、タッチパネルディスプレーに用紙の補給を促す画面が表示されます。タッチパネルディスプレーに表示されるカセットの段数と用紙サイズを確認して、用紙を補給してください。

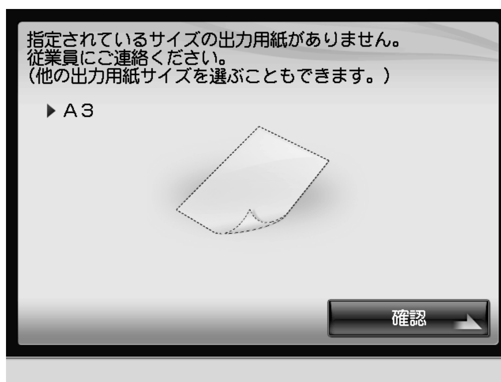
表示されるカセットの段数は、それぞれ以下の場所を示しています。



カセットに用紙を補給する方法、カセットの用紙サイズを変更する方法については、本体付属の基本操作ガイド「日常のメンテナンス」を参照してください。

4 こんなときは

■ 選択した用紙がないとき



■ コピー中に用紙がなくなったとき



注意 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意してください。

重要

- カセットが本体の奥まで押し込まれていないときでも、用紙補給画面が表示されることがあります。カセットは「カチッ」と音がするまで、本体の奥に押し込んでください。
- カセットには、郵便はがき、封筒はセットできません。
- カセットにセットできない用紙については、本体付属の基本操作ガイド「日常のメンテナンス」を参照してください。
- 用紙はよくさばいてからセットしてください。薄紙、再生紙、パンチ済み紙、厚紙、OHPフィルムなどの用紙は特によくさばいてからセットしてください。
- カセットの用紙をセットする部分以外のスペースに、用紙や用紙以外のものを入れないでください。紙づまりの原因になる場合があります。

メモ

- 連続プリント中に用紙補給のメッセージが表示されたときには、用紙を補給したあと自動的にプリントが再開されます。他の給紙箇所を選択した場合は、[OK] を押すとプリントが再開されます。
- [中止] を押すと、プリントが中止されます。

トナー容器の交換、回収トナー容器の交換

トナーがなくなり、プリントできない状態になると、タッチパネルディスプレーにトナー容器の交換方法が表示されます。

回収トナー容器がいっぱいになると、タッチパネルディスプレーに交換方法が表示されます。

トナー容器、回収トナー容器の交換については、本体付属の基本操作ガイド「日常のメンテナンス」を参照してください。

サービスコール表示

機械に何らかの異常が起こり、正常に動かなくなったときは、担当サービスに連絡をするよう促す画面が表示されます。対処のしかたは、本体付属の基本操作ガイド「困ったときには」を参照してください。

こんな表示が出たら

本製品で表示されるメッセージと、その原因および対処方法を簡単に説明します。

指定されているサイズの出力用紙がありません。従業員にご連絡ください。（他の出力用紙サイズを選ぶこともできます。）

原　因　指定されているサイズの用紙がカセットにありません。

処　置　指定されているサイズの用紙をカセットに補給したあと、［確認］を押してください。（→用紙の補給：P.4-2）
［他のサイズの用紙］を押して、他の用紙サイズを選択することもできます。

郵便はがきがありません。郵便はがきを置いて、［確認］を押してください。（他のサイズの出力用紙を選ぶこともできます。）

原　因　郵便はがきが手差しトレイにありません。

処　置　郵便はがきを手差しトレイに補給したあと、［確認］を押してください。［他のサイズの用紙］を押して、他の用紙を選択することもできます。

ヨコの辺 (X) がタテの辺 (Y) よりも大きくなるように入力してください。

原　因　原稿サイズを入力する際、ヨコの辺（X）がタテの辺（Y）よりも小さく設定されています。

処　置　［確認］を押して、タテの辺 (Y) より大きい値でヨコの辺 (X) を設定してください。

設定できる範囲を超えています。もう一度設定してください。

原　因　数値を入力する際、設定範囲外の値が入力されています。

処　置　［確認］を押して、設定範囲内で数値を入力してください。

この設定は現在指定できません。

原　因　指定できない内容で設定されています。

処　置　［確認］を押して、設定内容を確認してください。

一度に処理できるコピーの量を超えているため、コピーできません。部数を減らすか、設定を変更してもう一度実行してください。

原　因　一度に処理できるコピー量を超えて設定されています。

処　置　［確認］を押して、設定内容を確認してください。

現在指定されている出力用紙サイズでは、実行できない設定が含まれてるためコピーできません。出力用紙サイズを変更してください。

原　因　用紙サイズと組み合わせできない内容で設定されています。

処　置　［確認］を押して、用紙サイズまたは設定を変更してください。

エラーが発生しました。従業員にご連絡ください。

原　因　エラーが発生しました。

処　置　［確認］を押して、従業員にお問い合わせください。

本機で使用できない種類の用紙が給紙されたため、コピーを中止しました。用紙の種類を確認してください。

原　因　使用できない種類の用紙が給紙されたため、コピーが中止されました。

処　置　［確認］を押して、用紙を確認してください。

10 円つり銭切れ。10 円硬貨のみ使用できます。

原　因　つり銭用の 10 円が切れています。

処　置　つり銭用の 10 円を補給してください。（→コインマネージャー取扱説明書）

100 円つり銭切れ。500 円硬貨は使用できません。

原　因　つり銭用の 100 円が切れています。

処　置　つり銭用の 100 円を補給してください。（→コインマネージャー取扱説明書）

以下の色のトナーがなくなりました。従業員にご連絡ください。

原　因　表示されている色のトナー残量がなくなり、コピーができません。

処　置　表示されている色のトナー容器を交換してください。(→トナー容器の交換、回収トナー容器の交換：P.4-4)

申し訳ございませんが、現在ご利用いただけません。

原　因　コピーができない状態です。

処　置　サービス停止お知らせ画面の切り替え方法については、「サービス停止お知らせ画面表示を設定する(サービス停止お知らせ画面を表示)」(→ P.5-35) を参照してください。

調整中です。しばらくお待ちください。

原　因　機械が自動調整に入っています。

処　置　しばらくお待ちください。調整が終わると、自動的にコピー動作を再開します。

ドラムクリーニング中です。お待ちください。

原　因　機械がドラムのクリーニングを行っています。

処　置　しばらくお待ちください。調整が終わると、自動的にコピーが再開されます。

用紙がつまりました。店員にご連絡ください。

原　因　本製品に用紙がつまり、コピーができません。

処　置　タッチパネルディスプレーに表示されているイラストと本書の記載に従って、紙を取り除いてください。(→紙づまりが起きたときには：P.3-3)

料金不足です。不足分を追加してください。

原因 1　料金不足でコピーできません。

処　置　コインを追加、またはプリペイドカードを入れなおして金額を加算して、［コピー開始］を押してください。

原因 2　料金不足でコピーできません。また、これ以上コインを追加できない状態です。（追加できなかったコインは、コインマネージャーの返却口に返却されます。）

処置 1　コインマネージャーの返却ボタンを押し、コインを返却してください。その後、コインを入れて再度コピーの設定をしてください。

処置 2　接続されているコインマネージャーによっては、コインマネージャーの返却口に追加したコインが返却される場合があります。このような場合は、同じ額のコインはこれ以上追加できない状態です。コインの額を換えてコインを入れてください。

本製品を管理されるかたへ

5
CHAPTER

本製品を管理されるかたにむけての各種設定について説明します。

電源の入れかた／切りかた

電源の入れかた、切りかたについて説明します。本製品には主電源スイッチと操作部電源スイッチの２つの電源スイッチがあります。

電源は通常入れたままにしておきますが、清掃などで電源を切ったときは、以下の手順に従って電源を入れてください。

重要　主電源スイッチをいったん切って入れなおす場合は、10 秒以上待ってから行ってください。

電源を入れる

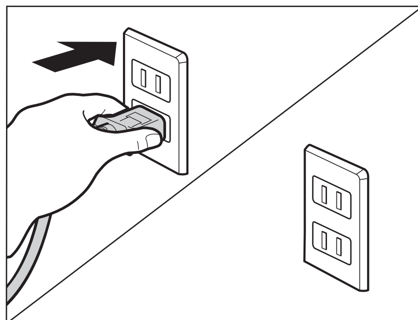
電源の入れかたについて説明します。

重要
- 本製品の電源を入れる場合は、手順に従ってコインマネージャー／プリペイドマネージャーの電源スイッチ、本体の主電源スイッチの順に入れてください。
- 手順を間違えてしまった場合は、すべての電源スイッチを切り、手順に従って電源を入れなおしてください。

コインマネージャーをお使いの場合

1　コインマネージャーの電源スイッチが切れていることを確認し、コインマネージャーの電源プラグをコンセントに差し込みます。

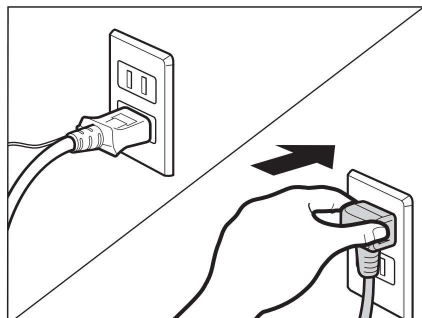
（コインマネージャー）



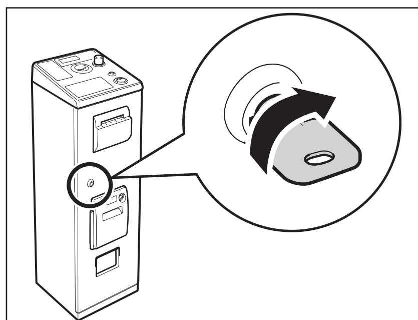
（本体）

警告
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源コードはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まないと、火災や感電の原因になります。

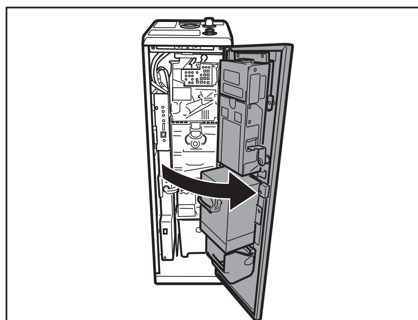
2 本体の主電源スイッチが切れていることを確認し、本体の電源プラグをコンセントに差し込みます。



3 コインマネージャーの前カバーにキーを差し込み、かぎを開けます。



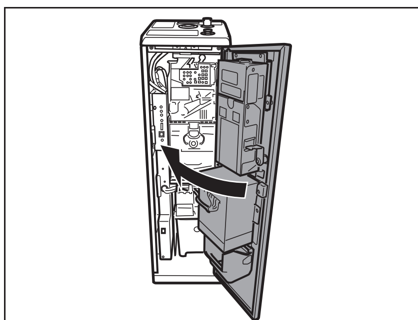
4 コインマネージャーの前カバーを開けます。



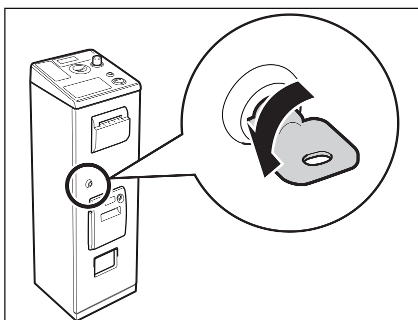
5 コインマネージャーの電源スイッチを入れます。



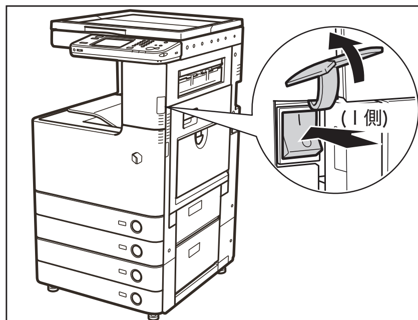
6 コインマネージャーの前カバーを閉めます。



7 コインマネージャーの前カバーにかぎをかけます。



8 **主電源スイッチを「｜」側へ倒して電源を入れます。**



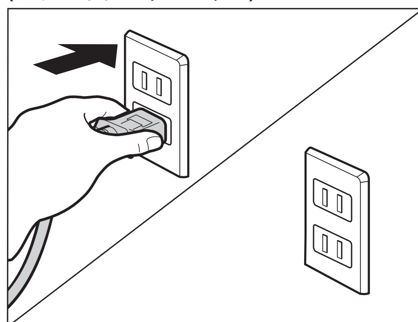
主電源スイッチを操作するときは、主電源スイッチのカバーを開いてください。

操作パネルの主電源ランプが点灯します。

プリペイドマネージャーをお使いの場合

1 **プリペイドマネージャーの電源スイッチが切れていることを確認し、プリペイドマネージャーの電源プラグをコンセントに差し込みます。**

（プリペイドマネージャー）

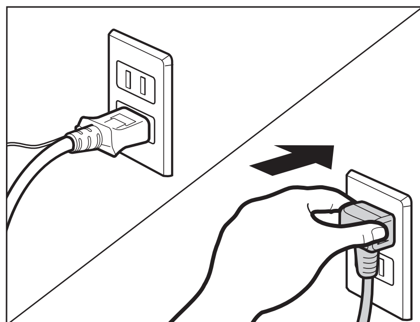


（本体）

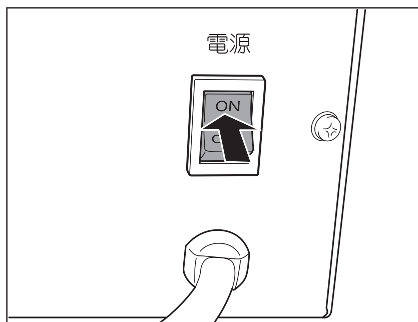


- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源コードはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まないと、火災や感電の原因になります。

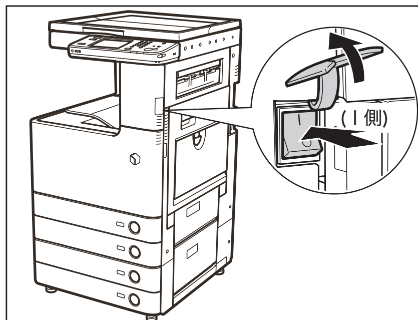
2 本体の主電源スイッチが切れていることを確認し、本体の電源プラグをコンセントに差し込みます。



3 プリペイドマネージャーの電源スイッチを入れます。



4 主電源スイッチを「｜」側へ倒して電源を入れます。



主電源スイッチを操作するときは、主電源スイッチのカバーを開いてください。

操作パネルの主電源ランプが点灯します。

電源を切る

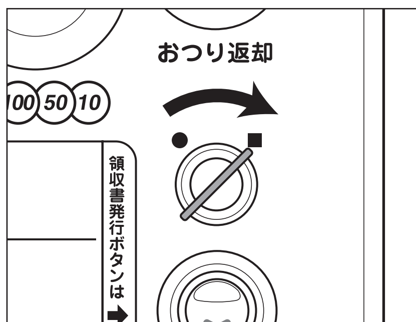
本製品の主電源を切る際に動作中のジョブがある場合、ジョブを確認しながらキャンセル処理を行い、ハードディスクへのアクセスを制限します。この処理を行うことによって本製品のハードディスクを保護できます。また、本体内部の冷却作業を行うハードウェアの終了処理を行います。この処理を行うことによって本製品を安全に終了できます。本製品の主電源の切断は必ず以下の手順に従って行ってください。



以下の手順に従わずに主電源を切断した場合、次回立ち上げ時以降の出力画像が乱れる可能性があります。この際、正常な画像に戻すためには、多数の用紙出力が必要となります。

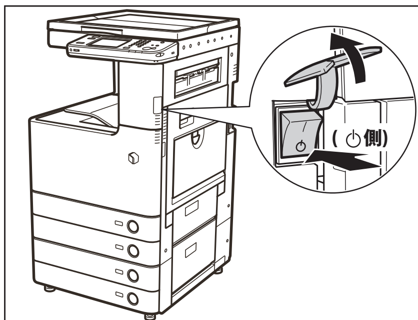
コインマネージャーをお使いの場合

1 コインマネージャーにキーを差し、■側にします。



お使いのコインマネージャーで切り替えができない場合は、この操作は必要ありません。手順２へ進んでください。

2 主電源スイッチを「⏻」側に倒します。



主電源スイッチを操作するときは、主電源スイッチのカバーを開いてください。

ジョブ確認画面が表示され、シャットダウンモードに移行します。

重要

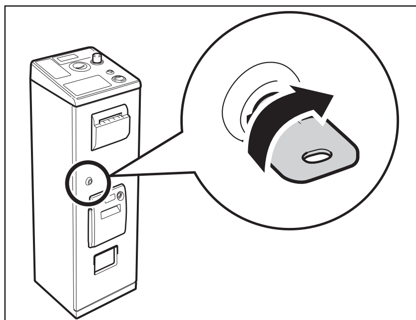
- 本製品の電源が切れるまでに、しばらく時間がかかることがあります。本製品の主電源ランプが消灯するまで電源プラグを抜かないでください。
- 原稿読み込み中や出力時に主電源スイッチを切ると、紙づまりの原因になることがあります。

3 コインマネージャーに差したキーを●側に戻します。

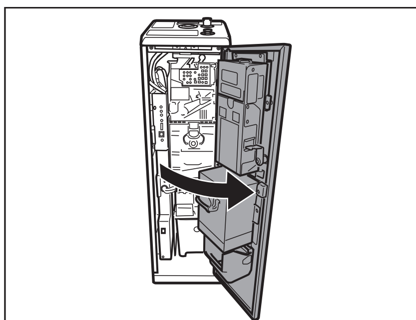


お使いのコインマネージャーで切り替えができない場合は、この操作は必要ありません。手順 4 へ進んでください。

4 コインマネージャーの前カバーにキーを差し込み、かぎを開けます。



5 コインマネージャーの前カバーを開けます。

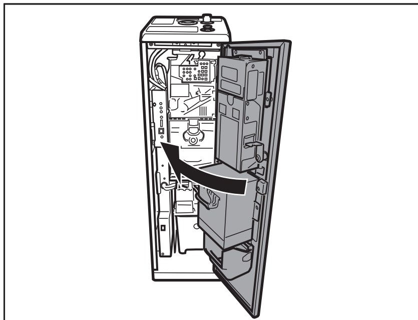


6 コインマネージャーの電源スイッチを切ります。

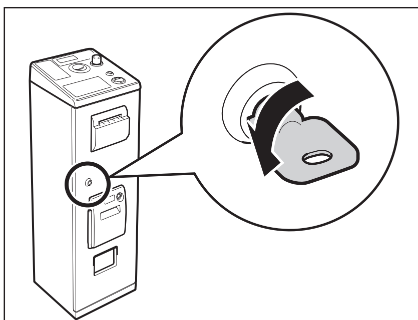


電源が切れると、金額表示が消えます。

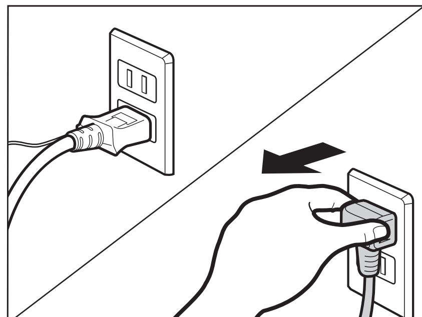
7 コインマネージャーの前カバーを閉めます。



8 コインマネージャーの前カバーにかぎをかけます。



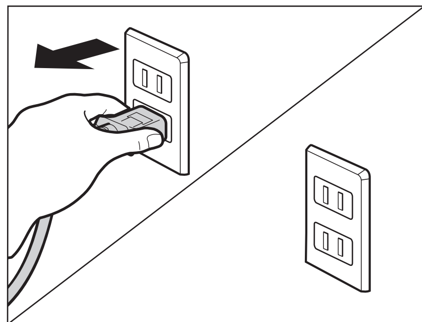
9 **本体の主電源スイッチが切れていることを確認し、本体の電源プラグをコンセントから抜きます。**



注意 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードをひっぱると、電源コードの芯線の露出、断線など電源コードが傷つき、その部分から漏電して、火災や感電の原因になることがあります。

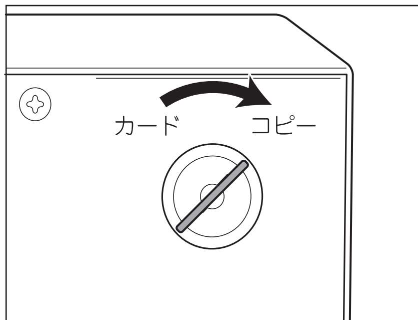
重要 サービスコール表示がタッチパネルディスプレーに表示されたときは、表示されている内容をメモし、主電源スイッチ、コインマネージャーの電源スイッチの 2 か所の電源スイッチを切ったあと、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。(→サービスコール表示：P.4-5)

10 **コインマネージャーの電源スイッチが切れていることを確認し、コインマネージャーの電源プラグをコンセントから抜きます。**

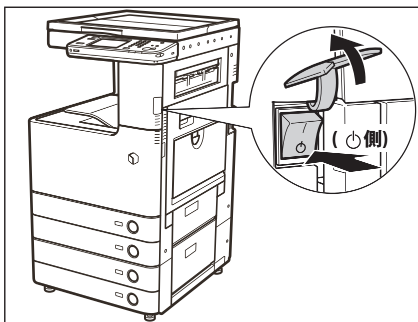


プリペイドマネージャーをお使いの場合

1 **プリペイドマネージャーにキーを差し、コピー側にします。**



2 **主電源スイッチを「⏻」側に倒します。**



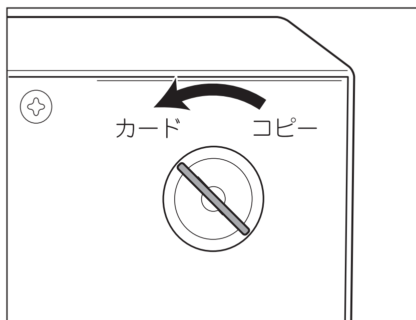
主電源スイッチを操作するときは、主電源スイッチのカバーを開いてください。

ジョブ確認画面が表示され、シャットダウンモードに移行します。

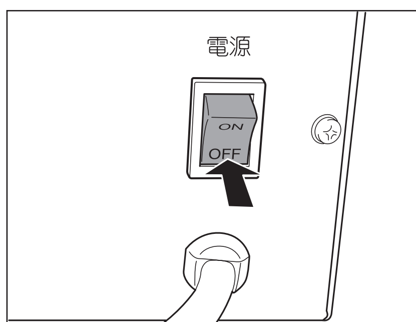
重要

- 本製品の電源が切れるまでに、しばらく時間がかかることがあります。本製品の主電源ランプが消灯するまで電源プラグを抜かないでください。
- 原稿読み込み中や出力時に主電源スイッチを切ると、紙づまりの原因になることがあります。

3 **プリペイドマネージャーに差したキーをカード側にします。**

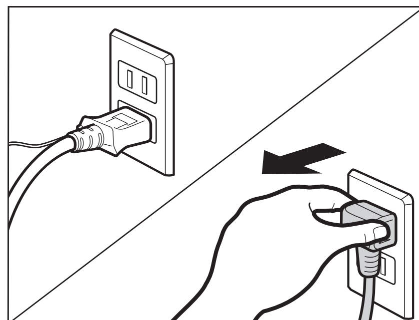


4 **プリペイドマネージャーの電源スイッチを切ります。**



5 **本体の主電源スイッチが切れていることを確認し、本体の電源プラグをコンセントから抜きます。**

（プリペイドマネージャー）



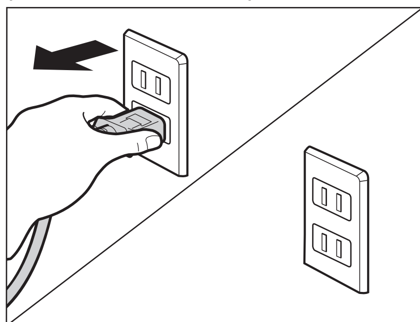
（本体）

注意 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードをひっぱると、電源コードの芯線の露出、断線など電源コードが傷つき、その部分から漏電して、火災や感電の原因になることがあります。

重要 サービスコール表示がタッチパネルディスプレーに表示されたときは、表示されている内容をメモし、主電源スイッチ、プリペイドマネージャーの電源スイッチの 2 か所の電源スイッチを切ったあと、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。（→サービスコール表示：P.4-5）

6 プリペイドマネージャーの電源スイッチが切れていることを確認し、プリペイドマネージャーの電源プラグをコンセントから抜きます。

（プリペイドマネージャー）



（本体）

設定／登録を設定する

設定／登録では本製品のさまざまな設定を、使用する条件や環境に合わせて変更できます。

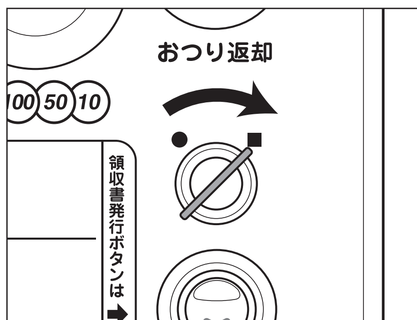
メモ　設定／登録で設定した内容は、(リセット)を押しても変更されません。

設定／登録画面の操作の流れ

1 モードを切り替えます。

● コインマネージャーをお使いの場合

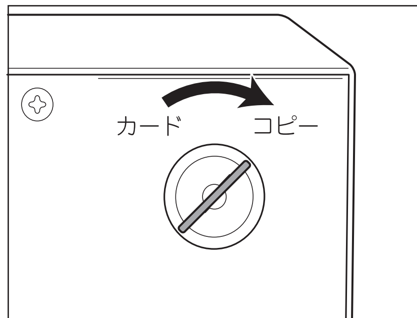
❑ コインマネージャーにキーを差し、■側にします。



お使いのコインマネージャーで切り替えができない場合は、この操作は必要ありません。手順２へ進んでください。

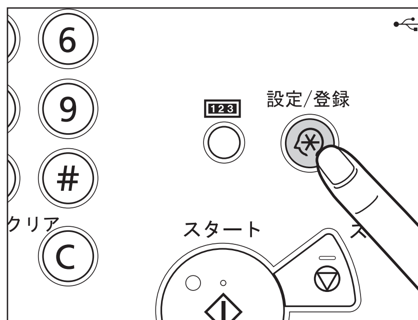
● プリペイドマネージャーをお使いの場合

❑ プリペイドマネージャーにキーを差し、コピー側にします。

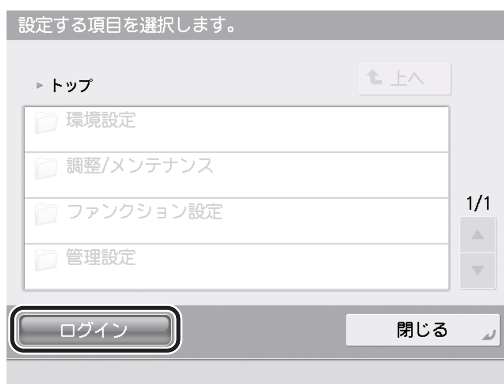


5
本製品を管理されるかたへ

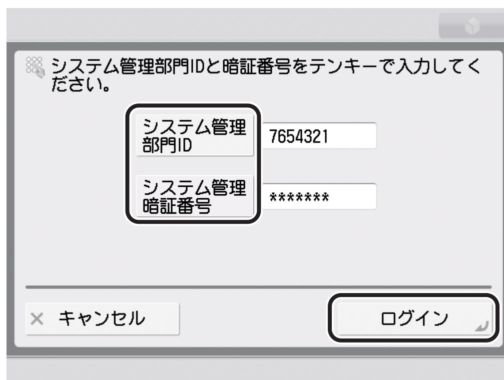
2 (設定／登録) を押します。



3 [ログイン] を押します。



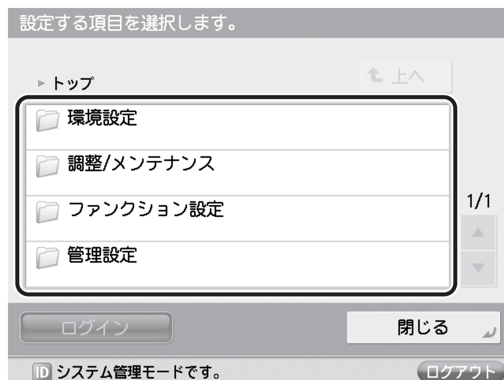
4 システム管理部門 ID とシステム管理暗証番号を入力したあと、[ログイン] を押します。



5

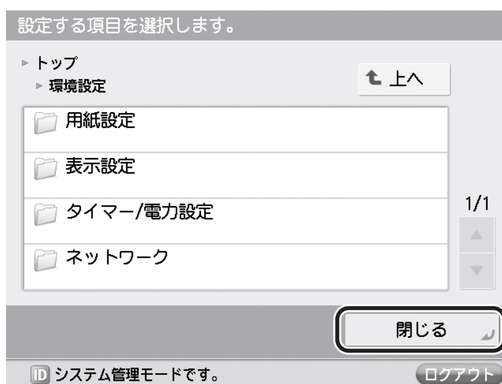
本製品を管理されるかたへ

5 リストから目的の設定項目を表示させます。



設定／登録の設定内容は、「設定／登録一覧表」（→ P.5-19）を参照してください。

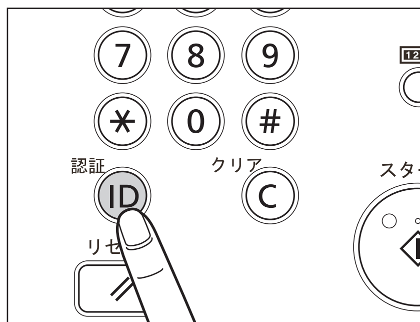
6 項目を設定したあと、［閉じる］を押します。



ひとつ上の階層に戻りたい場合は、［上へ］を押します。

7 操作終了後、画面右下の［ログアウト］を押してログアウトします。

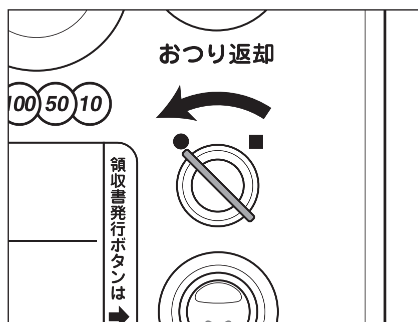
ⓘ（認証）を押してログアウトすることもできます。



8 モードを切り替えます。

● コインマネージャーをお使いの場合

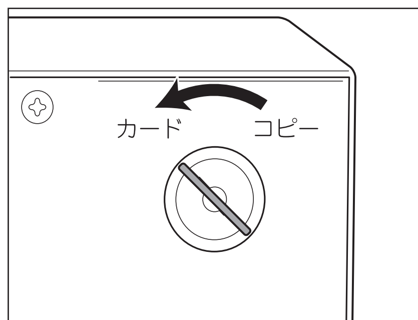
❑ コインマネージャーに差したキーを●側にします。



お使いのコインマネージャーで切り替えができない場合は、この操作は必要ありません。

● プリペイドマネージャーをお使いの場合

❑ プリペイドマネージャーに差したキーをカード側にします。



設定／登録一覧表

設定／登録できる項目を以下に示します。

本書に記載されていない設定方法については、本体付属の e- マニュアル＞設定 / 登録を参照してください。

重要　イージーモードでは機能しない項目が表示される場合があります。

■ 環境設定：用紙設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
用紙の設定	薄紙、普通紙、厚紙 1、厚紙 2、色紙、再生紙、パンチ済み紙、OHP フィルム	普通紙	×
B5/EXEC 用紙の区別	B5、EXEC	B5	×
郵便はがきを使用	ON、OFF	ON	×

■ 環境設定：表示設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
デフォルト画面の変更（状況確認 / 中止）	状況の種類：コピー／プリント、消耗品確認	コピー／プリント	×
	状況／履歴：ジョブ状況	ジョブ状況	×
	詳細種類：プリント、コピー*1	－	×
表示言語 / キーボードの切替	言語、キーボードの配列	－	×
原稿読み取り部の清掃表示	ON、OFF	ON	×
mm/ インチ入力の切替	mm、インチ	mm	○

■ 環境設定：タイマー／電力設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
時刻微調整	00:00 ～ 23:59（1 分間隔）	00:00	×
日付 / 時刻設定	日付／時刻の設定（12 桁の数字）	－	×
	タイムゾーン：GMT － 12：00 ～ GMT ＋ 12：00	GMT ＋ 09：00	×
	サマータイム：ON、OFF	OFF	×
時刻の形式	24 時間表示、12 時間表示	24 時間表示	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
オートスリープ移行時間	5、10、15、20、30、40、50 分、1 時間、90 分、2 〜 4 時間（1 時間間隔）	5 分	○

■ 環境設定：ネットワーク

・ネットワークの設定変更 / 接続の確認表示

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
ネットワークの設定変更/接続の確認表示	ON、OFF	OFF	○

・TCP/IP 設定（1/4）

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
IPv4 設定：IPv4 を使用			
IPv4 を使用	ON、OFF	ON	×
IPv4 設定：IP アドレス設定			
IP アドレス	IP アドレス	0.0.0.0	×
サブネットマスク	サブネットマスク	0.0.0.0	×
ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレス	0.0.0.0	×
DHCP	ON、OFF	OFF	○
RARP	ON、OFF	OFF	○
BOOTP	ON、OFF	OFF	○
IPv4 設定：PING コマンド			
PING コマンド	IP アドレス	0.0.0.0	×
IPv6 設定：IPv6 を使用			
IPv6 を使用	ON、OFF	OFF	×
IPv6 設定：ステートレスアドレス設定			
ステートレスアドレスを使用	ON、OFF	ON	×
IPv6 設定：手動アドレス設定			
手動アドレスを使用	ON、OFF	OFF	×
手動アドレス	IPv6 アドレス（最大 39 文字）	−	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
プレフィックス長	0 ～ 128	64	×
デフォルトルーターアドレス	最大 39 文字	―	×
IPv6 設定：DHCPv6 を使用			
DHCPv6 を使用	ON、OFF	OFF	○
IPv6 設定：PING コマンド			
IPv6 アドレス	最大 39 文字	―	×
ホスト名	最大 48 文字	―	×

・TCP/IP 設定（2/4）

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
DNS 設定：DNS サーバーアドレス設定：IPv4			
プライマリー DNS サーバー	IP アドレス	0.0.0.0	×
セカンダリー DNS サーバー	IP アドレス	0.0.0.0	×
DNS 設定：DNS サーバーアドレス設定：IPv6			
プライマリー DNS サーバー	IPv6 アドレス	―	×
セカンダリー DNS サーバー	IPv6 アドレス	―	×
DNS 設定：DNS のホスト名 / ドメイン名設定：IPv4			
ホスト名	最大 47 文字	Canon ＊＊＊＊＊＊（" ＊＊＊＊＊＊ " は MAC アドレスの下 6 桁）	×
ドメイン名	最大 47 文字	―	×
DNS 設定：DNS のホスト名 / ドメイン名設定：IPv6			
IPv4 と同じホスト名 / ドメイン名を使用	ON、OFF	OFF	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
ホスト名	最大 47 文字	Canon ＊＊＊＊＊＊("＊＊＊＊＊＊"はMAC アドレスの下 6 桁)	×
ドメイン名	最大 47 文字	–	×
DNS 設定：DNS の動的更新設定：IPv4			
DNS の動的更新	ON、OFF	OFF	×
DNS 設定：DNS の動的更新設定：IPv6			
DNS の動的更新	ON、OFF	OFF	×
ステートレスアドレスの登録	ON、OFF	OFF	×
手動アドレスの登録	ON、OFF	OFF	×
ステートフルアドレスの登録	ON、OFF	OFF	×

・**TCP/IP 設定（3/4）**

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
WINS 設定			
WINS による名前解決	ON、OFF	OFF	×
WINS サーバーアドレス	IP アドレス	0.0.0.0	×
ノードタイプ	自動設定、表示のみ	–	×
スコープ ID	最大 63 文字	（空欄）	×
LPD 印刷の設定			
LPD 印刷の設定	ON、OFF	ON	○
LPD バナーページの出力	ON、OFF	OFF	○
RAW 印刷の設定			
RAW 印刷の設定	ON、OFF	ON	○
双方向通信を使用	ON、OFF	OFF	○

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
SNTP 設定			
SNTP を使用	ON、OFF	OFF	×
ポーリング間隔	時刻の同期をとる間隔（1 ～ 48 時間）	24	×
NTP サーバーアドレス	IP アドレスまたはホスト名	（空欄）	×
NTP サーバー確認	－	－	×
FTP 印刷の設定			
FTP 印刷を使用	ON、OFF	OFF	○
ユーザー名	FTPサーバーにログインするためのユーザー名（最大 24 文字）	guest	×
パスワード	FTPサーバーにログインするためのパスワード（最大 24 文字）	7654321	×
WSD 印刷の設定			
WSD 印刷を使用	ON、OFF	OFF	○
WSD 参照を使用	ON、OFF	OFF	○
マルチキャスト探索を使用	ON、OFF	OFF	○
FTP の PASV モードを使用[*1]			
FTP の PASV モードを使用	ON、OFF	OFF	○
BMLinkS 設定			
BMLinkS を使用	ON、OFF	OFF	○
Discovery 送信間隔	30分、1時間、3時間、6時間、12時間、24時間	30 分	○
設置場所の情報	国、地域名	JP	×
	会社、組織名、部門名、ビル名、階数、ブロック名	（空欄）	
IPP 印刷の設定			
IPP 印刷の設定	ON、OFF	OFF	○
SSL を使用	ON、OFF	OFF	×
認証を使用	ON、OFF	ON	×
ユーザー名	IPP 認証時のユーザー名（最大 24 文字）	guest	×
パスワード	IPP 認証時のパスワード（最大 24 文字）	7654321	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
マルチキャスト探索設定			
探索応答	ON、OFF	ON	○
スコープ名	マルチキャスト探索で使用されるスコープ名（最大 32 文字）	(default)	×

• **TCP/IP 設定（4/4）**

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
HTTP を使用			
HTTP を使用	ON、OFF	ON	○
SSL 設定			
SSL 設定	SSL を使用している設定項目	–	×
鍵と証明書			
使用鍵に設定	–	–	×
証明書詳細情報	バージョン、シリアル No.、署名アルゴリズム、発行先、有効期限開始日、有効期限終了日、発行者、公開鍵、証明書のぼ印（SHA1）、証明書検証	–	×
使用先を表示	使用中の鍵ペアの用途	–	×
プロキシー設定			
プロキシーを使用	ON、OFF	OFF	×
サーバーアドレス	プロキシーサーバーの IP アドレスまたは FQDN（最大 128 文字）	（空欄）	×
ポート番号	1 ～ 65535	80	×
同一ドメインにもプロキシーを使用	ON、OFF	OFF	×
認証設定			
プロキシー認証を使用	ON、OFF	OFF	×
ユーザー名	最大 24 文字	（空欄）	×
パスワード	最大 24 文字	（空欄）	×
部門別 ID 管理の暗証番号確認を使用			
部門別 ID 管理の暗証番号確認を使用	ON、OFF	OFF	×

・NetWare 設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
NetWare を使用	ON、OFF	OFF	○
フレームタイプ	自動検出、Ethernet II、Ethernet 802.2、Ethernet 802.3、Ethernet SNAP	自動検出	×
IPX 外部ネットワーク番号	自動設定、表示のみ	−	×
ノード番号	自動設定、表示のみ	−	×
プリントサービス	Bindery PServer、RPrinter、NDS PServer、NPrinter	NDS PServer	×
パケットサイン	自動設定、表示のみ	−	×
Bindery PServer 選択時			
プリントサーバー名	最大 47 文字	（空欄）	×
ファイルサーバー名	最大 47 文字	（空欄）	×
プリントサーバーパスワード	最大 20 文字	（空欄）	×
プリンター番号	0 〜 15	0	×
ポーリング間隔	1 〜 15 秒	5	×
用紙定義フォーム	0 〜 255	0	×
データバッファーサイズ	1 〜 20KB	20	×
サービスモード	現在マウントされている用紙のみサービス可、必要に応じた用紙の変更可、用紙最小限変更、キュー内での用紙最小限変更	キュー内での用紙最小限変更	×
RPrinter 選択時			
プリントサーバー名	最大 47 文字	（空欄）	×
ファイルサーバー名	最大 47 文字	（空欄）	×
プリンター番号	0 〜 15	0	×
NDS PServer 選択時			
プリントサーバー名	最大 64 文字	（空欄）	×
ツリー名	最大 32 文字	（空欄）	×
コンテキスト名	最大 256 文字	（空欄）	×
プリントサーバーパスワード	最大 20 文字	（空欄）	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
プリンター番号	0 ～ 254	0	×
ポーリング間隔	1 ～ 255 秒	5	×
用紙定義フォーム	0 ～ 255	0	×
データバッファーサイズ	3 ～ 20KB	20	×
サービスモード	現在マウントされている用紙のみサービス可、必要に応じた用紙の変更可、用紙最小限変更、キュー内での用紙最小限変更	キュー内での用紙最小限変更	×
NPrinter 選択時			
プリントサーバー名	最大 64 文字	（空欄）	×
ツリー名	最大 32 文字	（空欄）	×
コンテキスト名	最大 256 文字	（空欄）	×
プリンター番号	0 ～ 254	0	×

• **AppleTalk 設定**

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
AppleTalk を使用	ON、OFF	OFF	○
使用するフェーズ	フェーズ 2（固定）	－	×
サービスの名称	最大 32 文字	機種名	×
サービスが登録したゾーン	最大 32 文字	＊	×
印刷モード	両方、スプール、ダイレクト	両方	×

• **SMB サーバー設定**

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
SMB サーバーを使用	ON、OFF	OFF	×
サーバー名	最大 15 文字	Canon ＊＊＊＊＊＊（" ＊＊＊＊＊＊ " は MAC アドレスの下 6 桁）	×
ワークグループ名	最大 15 文字	WORKGROUP	×
コメント	最大 48 文字	（空欄）	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
LM アナウンスを使用	ON、OFF	OFF	×
SMB プリンター設定			
SMB 印刷を使用	ON、OFF	OFF	×
プリンター名	最大 13 文字	PRINTER	×
SMB 認証設定			
SMB 認証を使用	ON、OFF	OFF	×
認証タイプ	NTLMv1、NTLMv2	―	×

・SNMP 設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
ホストからプリンター管理情報を取得	ON、OFF	OFF	○
SNMPv1 を使用	ON、OFF	ON	○
コミュニティー名 1 設定			
コミュニティー名 1	ON、OFF	ON	×
MIB アクセス権限	読込／書込、読込のみ	読込のみ	×
コミュニティー名	コミュニティー名（最大 32 文字）	public	×
コミュニティー名 2 設定			
コミュニティー名 2	ON、OFF	OFF	×
MIB アクセス権限	読込／書込、読込のみ	読込のみ	×
コミュニティー名	コミュニティー名（最大 32 文字）	public2	×
SNMPv3 を使用	ON、OFF	OFF	×
ユーザー設定			
ユーザーの有効 / 無効	―	―	×
登録	ユーザー名、MIB アクセス制限、セキュリティー設定、認証アルゴリズム、認証パスワード、暗号化アルゴリズム、暗号化パスワード	―	×
詳細 / 編集	ユーザー名、MIB アクセス制限、セキュリティー設定、認証アルゴリズム、認証パスワード、暗号化アルゴリズム、暗号化パスワード	―	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
削除	−	−	×
コンテキスト設定			
登録	コンテキスト名（最大 32 文字）	−	×
編集	コンテキスト名（最大 32 文字）	−	×
削除	−	−	×

• 専用ポート設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
専用ポート設定	ON、OFF	ON	○

• スプール機能を使用

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
スプール機能を使用	ON、OFF	OFF	○

• 起動時間の設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
起動時間の設定	30 〜 300 秒	30	×

• Ethernet ドライバー設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
自動検出	ON、OFF	ON	×
通信方式	半二重、全二重	半二重	×
Ethernet の種類	10 Base-T 、100 Base-TX、1000 Base-T	10 Base-T	×
MAC アドレス	表示のみ	−	×

• IEEE802.1X 設定

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
IEEE802.1X を使用	ON、OFF	OFF	×
ログイン名	最大 24 文字	（空欄）	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
TLS 設定			
TLS を使用	ON、OFF	OFF	×
鍵と証明書			
使用鍵に設定	−	−	×
証明書詳細情報	バージョン、シリアル No.、署名アルゴリズム、発行先、有効期限開始日、有効期限終了日、発行者、公開鍵、証明書のぼ印（SHA1）、証明書検証	−	×
使用先を表示	使用中の鍵ペアの用途	−	×
TTLS 設定			
TTLS を使用	ON、OFF	OFF	×
TTLS 設定（TTLS 内部プロトコル）	MSCHAPv2、PAP	MSCHAPv2	×
PEAP 設定			
PEAP を使用	ON、OFF	OFF	×
ユーザー名	IEEE802.1X 認証を受けるユーザーの名称	（空欄）	×
パスワード	IEEE802.1X 認証を受けるユーザーのパスワード	（空欄）	×
ユーザー名にログイン名を使用	ON、OFF	ON	×

- **ファイアーウォール設定**

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
IPv4 アドレスフィルター			
送信フィルター	フィルターを使用：ON、OFF デフォルトポリシー：許可、拒否 IPv4 アドレス（16 個まで登録可能）	OFF 許可	×
受信フィルター	フィルターを使用：ON、OFF デフォルトポリシー：許可、拒否 IPv4 アドレス（16 個まで登録可能）	OFF 許可	×
IPv6 アドレスフィルター			
送信フィルター	フィルターを使用：ON、OFF デフォルトポリシー：許可、拒否 IPv6 アドレス（16 個まで登録可能）	OFF 許可	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
受信フィルター	フィルターを使用：ON、OFF デフォルトポリシー：許可、拒否 IPv6 アドレス（16 個まで登録可能）	OFF 許可	×
MAC アドレスフィルター			
送信フィルター	フィルターを使用：ON、OFF デフォルトポリシー：許可、拒否 MAC アドレス（100 個まで登録可能）	OFF 許可	×
受信フィルター	フィルターを使用：ON、OFF デフォルトポリシー：許可、拒否 MAC アドレス（100 個まで登録可能）	OFF 許可	×
IP アドレスブロック履歴			

■ 調整／メンテナンス：画質調整

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
自動階調補正	クイック補正時：開始キー フル補正時：3 回のテストページと読み込みのあと自動補正	−	×
濃度補正	9 段階	5 段階	×
自動色ずれ補正	開始キー	−	×
フルカラー時の鮮やかさ設定	標準、レベル 1、レベル 2	標準	×
ズーム微調整	X：− 1.0 % ～+ 1.0 %（0.1 % 間隔） Y：− 1.0 % ～+ 1.0 %（0.1 % 間隔）	X：0% Y：0%	×

■ 調整／メンテナンス：メンテナンス

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
本体内のクリーニング	開始キー	−	×
フィーダーのクリーニング	開始キー	−	×
継続プリント可能時のトナー交換	ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー	−	×

■ ファンクション設定：共通

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
給紙動作			
用紙カセット自動選択のON/OFF	コピー、その他	−	×
	手差し：ON、OFF	OFF	×
	その他の給紙箇所：ON、OFF	ON	×
	コピー：用紙の種類を考慮する：ON、OFF	ON	×

■ 管理設定：ユーザー管理

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
システム管理者情報の設定			
システム管理部門 ID	最大 7 桁	7654321	○
システム管理暗証番号	最大 7 桁	7654321	○
システム管理者名	半角 32 文字、全角 16 文字	（空欄）	○
メールアドレス	半角 64 文字	（空欄）	○
連絡先	半角 32 文字、全角 16 文字	（空欄）	○
コメント	半角 32 文字、全角 16 文字	（空欄）	○

■ 管理設定：デバイス管理

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
デバイス情報の設定			
デバイス名	半角 32 文字、全角 16 文字	機種名	×
設置場所	半角 32 文字、全角 16 文字	（空欄）	×
機器情報配信の設定			
配信先の登録	自動検索／登録、登録、詳細情報、削除、リストプリント	−	×
	自動検索／登録設定 ・ リスト表示 ・ 検索の深さ（ルーター）：1 ～ 8 ・ ホスト名表示：ON、OFF ・ 自動検索開始	−	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
自動配信設定	毎日指定、曜日指定、指定しない	指定しない	×
	設定／登録の設定値：ON、OFF	OFF	×
	・ ネットワーク設定：含む、含まない	ネットワーク設定：含まない	×
	部門 ID：ON、OFF	OFF	×
	プリンター設定：ON、OFF	OFF	×
	用紙情報：ON、OFF	OFF	×
手動配信	設定／登録の設定値：ON、OFF	OFF	×
	・ ネットワーク設定：含む、含まない	ネットワーク設定：含まない	×
	部門 ID：ON、OFF	OFF	×
	プリンター設定：ON、OFF	OFF	×
	用紙情報：ON、OFF	OFF	×
MEAP 認証情報の設定	ユーザー名、パスワード、ログイン先	−	×
配信元による受信制限	ON、OFF	ON	×
データの復帰	設定／登録の設定値、部門 ID、プリンター設定、用紙情報	−	×
機能毎受信制限	設定／登録の設定値：ON、OFF	ON	×
	部門 ID：ON、OFF	ON	×
	プリンター設定：ON、OFF	ON	×
	用紙情報：ON、OFF	ON	×
通信履歴	詳細情報、リストプリント、レポート設定	−	×
	レポート設定時		×
	・ 100 通信で自動プリント：ON、OFF ・ 指定時刻プリント：ON、OFF ・ 指定時刻：00:00 ～ 23:59 ・ 種別で分離：ON、OFF	ON OFF 00:00 OFF	×
機能制限モード	ON、OFF	OFF	×
証明書設定			
証明書設定：鍵生成：ネットワーク通信用の鍵生成			
鍵の名前	最大 24 文字	（空欄）	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
鍵のアルゴリズム	RSA、表示のみ	–	×
鍵の長さ（bit）	512、1024	512	×
有効期限開始日	西暦、月、日（2000/01/01 ～ 2037/12/31）	（空欄）	×
有効期限終了日	西暦、月、日（2000/01/01 ～ 2037/12/31）	（空欄）	×
国／地域名	国／地域名と国コード（最大 2 文字）	日本（JP）	×
都道府県	最大 24 文字	（空欄）	×
市町村	最大 24 文字	（空欄）	×
組織	最大 24 文字	（空欄）	×
組織単位	最大 24 文字	（空欄）	×
共通名	本製品の IP アドレス、または FQDN（最大 41 文字）	（空欄）	×
証明書設定：鍵生成			
機器署名の鍵生成 / 更新	–	–	×
証明書設定：鍵と証明書リスト：本機の鍵と証明書リスト 鍵ペアとサーバー証明書 鍵ペアと機器証明書			
証明書詳細情報	バージョン、シリアル No.、署名アルゴリズム、発行先、有効期限開始日、有効期限終了日、発行者、公開鍵、証明書のぼ印（SHA1）、証明書検証	–	×
削除	–	–	×
使用先を表示	使用中の鍵ペアの用途	–	×
証明書設定：鍵と証明書リスト：ユーザーの鍵と証明書リスト			
証明書詳細情報	バージョン、シリアル No.、署名アルゴリズム、発行先、有効期限開始日、有効期限終了日、発行者、公開鍵、証明書のぼ印（SHA1）、証明書検証	–	×
削除	–	–	×
証明書設定：CA 証明書リスト			
証明書詳細情報	バージョン、シリアル No.、署名アルゴリズム、発行先、有効期限開始日、有効期限終了日、発行者、公開鍵、証明書のぼ印（SHA1）、証明書検証	–	×

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
削除	−	−	×
証明書設定：鍵と証明書登録			
登録	鍵の名前（最大 24 文字） パスワード（最大 24 文字）	−	×
削除	−	−	×
証明書設定：CA 証明書登録			
登録	−	−	×
削除	−	−	×
認証前のジョブ状況の表示	ON、OFF	ON	×
ジョブ履歴の表示	ON、OFF	ON	×
	ON 設定時 ・ 管理ソフトからのジョブ履歴取得：許可する、許可しない	許可しない	×
サービス停止お知らせ画面を表示	ON、OFF	OFF	×

■ 管理設定：課金管理

設定／登録項目	設定項目	工場出荷時の設定	機器情報配信項目
課金ログ	課金ログクリア	−	×



機器情報配信項目の表示は以下のとおりです。機器情報配信情報については、本体付属の e- マニュアル>セキュリティーを参照してください。

・○：機器情報配信対象

・×：機器情報配信対象外

イージーモード固有の設定／登録

イージーモード固有の設定／登録を設定します。



イージーモード固有の設定／登録で設定した内容は、（リセット）を押しても変更されません。

郵便はがきの使用を設定する（郵便はがきを使用）

郵便はがきの使用を設定できます。

1 **（設定／登録）→［環境設定］→［用紙設定］→［郵便はがきを使用］を押します。**

2 **［ON］または［OFF］を選択したあと、［OK］を押します。**

サービス停止お知らせ画面表示を設定する（サービス停止お知らせ画面を表示）

課金サービス停止中であることを示す画面の表示を設定できます。用紙やトナーなど消耗品が在庫切れの場合や、本製品が故障しているなどコピーができない状態のとき、表示してください。



サービスコールが表示された場合は、主電源スイッチをいったん切ったあと、10 秒以上待ってからもう一度主電源スイッチを入れます。それでも正常に作動しないときにサービス停止中画面を表示する場合は、設定する前に担当サービスへ連絡してください。

1 **（設定／登録）→［管理設定］→［デバイス管理］→［サービス停止お知らせ画面を表示］を押します。**

2 **［ON］または［OFF］を選択したあと、［OK］を押します。**

履歴を管理する（課金ログ）

課金ログを表示する

本製品で課金したコピーの枚数を種類ごとにカウントし、確認できます。

1 （設定／登録）→［管理設定］→［課金管理］→［課金ログ］を押します。

2 表示された課金ログを確認します。

課金ログをクリアする

トータル画面から、課金ログをすべてクリアできます。

1 （設定／登録）→［管理設定］→［課金管理］→［課金ログ］を押します。

2 ［課金ログクリア］を押します。

3 ［はい］を押します。

6
CHAPTER

付録

本体の仕様や索引を記載しています。

仕様

本製品が改良されて仕様が変更になったり、今後発売される製品によって内容が変更になったりすることがありますので、ご了承ください。

本製品に関する情報は、キヤノンホームページでもご確認いただけます。キヤノンホームページ（http://canon.jp/）の製品情報から「複合機／コピー」のカテゴリーを選択し、お使いの機種のページを参照してください。

項目	仕様
名称	キヤノン imageRUNNER ADVANCE C2030/C2020 イージーモード
形式	デスクトップタイプ
カラー対応	フルカラー
読み取り解像度	600 x 600 dpi
書き込み解像度	1200 x 1200 dpi
階調数	256 階調
使用可能用紙	カセットから給紙 用紙坪量： カセット 1　60 g/m^2 ～ 120 g/m^2 カセット 2　60 g/m^2 ～ 163 g/m^2 用紙種類： カセット 1 薄紙（60 g/m^2 ～ 64 g/m^2）、普通紙 1（65 g/m^2 ～ 82 g/m^2）、普通紙 2（83 g/m^2 ～ 99 g/m^2）、普通紙 3（100 g/m^2 ～ 105 g/m^2）、再生紙、色紙、パンチ済み紙、厚紙 1（106 g/m^2 ～ 120 g/m^2） カセット 2 薄紙（60 g/m^2 ～ 64 g/m^2）、普通紙 1（65 g/m^2 ～ 82 g/m^2）、普通紙 2（83 g/m^2 ～ 99 g/m^2）、普通紙 3（100 g/m^2 ～ 105 g/m^2）、再生紙、色紙、パンチ済み紙、厚紙 1（106 g/m^2 ～ 120 g/m^2）、厚紙 2（121 g/m^2 ～ 163 g/m^2）、OHP フィルム 手差しトレイから給紙 用紙坪量： 60 g/m^2 ～ 220 g/m^2

項目	仕様
使用可能用紙	用紙種類： 薄紙（60 g/m^2 ～ 64 g/m^2）、普通紙 1（65 g/m^2 ～ 82 g/m^2）、普通紙 2（83 g/m^2 ～ 99 g/m^2）、普通紙 3（100 g/m^2 ～ 105 g/m^2）、再生紙、色紙、パンチ済み紙、厚紙 1（106 g/m^2 ～ 120 g/m^2）、厚紙 2（121 g/m^2 ～ 163 g/m^2）、厚紙 3（164 g/m^2 ～ 220 g/m^2）、第 2 原図、コート紙、ラベル用紙、OHP フィルム、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき、封筒
複写原稿	シート、ブック原稿、立体物（約 2 kg まで）
複写サイズ	カセット給紙：A3、B4、A4、B5 手差し給紙：郵便はがき
ウォームアップタイム	主電源立ち上げ時： 56 秒以下 * 使用環境、使用条件によって変わることがあります。 （上記はいずれも室温 20℃の場合）
ファーストコピータイム	フルカラー：8.9 秒 白黒：5.9 秒
連続複写速度（手差しトレイ給紙を除く）	等倍、枚／分 （サイズ／imageRUNNER ADVANCE C2030／imageRUNNER ADVANCE C2020） A3：15／15 B4：15／15 A4：30／20 B5：30／20
画像欠け幅	定型：等倍 1：1 縮小 1：0.86（A3 → B4/A4 → B5） 1：0.81（B4 → A4） 1：0.70（A3 → A4/B4 → B5） 1：0.61（A3 → B5） 1：0.50 1：0.25 拡大 1：1.15（B4 → A3/B5 → A4） 1：1.22（A4 → B4） 1：1.41（A4 → A3/B5 → B4） 1：2.00 1：4.00 ズーム：25 ～ 400%（1% 刻み）
給紙方式／給紙容量	カセット給紙： カセット 1　270 枚（64 g/m^2）、250 枚（80 g/m^2） カセット 2　680 枚（64 g/m^2）、550 枚（80 g/m^2） 手差し給紙： 100 枚（64 g/m^2、高さ約 10 mm）

項目	仕様
連続複写枚数	100 枚
電源	AC100V 8.5A 50Hz/60Hz 共通
消費電力	最大消費電力：1.5 kW 以下
大きさ	565 mm（幅）x 650 mm（奥行）x 791 mm（高さ）
質量	約 77 kg
機械占有寸法	846 mm（幅）x 650 mm（奥行）（手差しトレイを伸ばしたサイズ）

索引

英数字

あ

か

さ

6
付録

た

な

は

ま

や

消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者

サービス担当者 連絡先

販 売 店

電話番号

担当部門

担 当 者

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011　東京都港区港南2-16-6
Canonホームページ：http://canon.jp

FT5-3959 (020)